

Ⅱ. 各種委員会

【企画部門】

1. 企画委員会

委員長 岡安章夫 幹事長 中村光
副幹事長 岩波光保 副幹事長 清野聡子
副幹事長 山田菊子

ほかに委員、委員兼幹事：20名 委員会：3回 幹事会：4回

- 1) 2015年度からの5か年計画JSCE2015を実現するための具体的な方策を検討
- 2) JSCE2015で定めたアクションプランの適切な実施を進めるため、PDCAマネジメントシステムを各部門と連携を図りながら実施
- 3) 「2015年度の活動結果と2016年度の活動計画」を取り纏め、学会ホームページで公開
- 4) 土木学会の「見える化」データのとりまとめ、公表
- 5) 部門・委員会での良い取組み事例に対する評価システムを構築
- 6) 横断的な委員会による国土の減災・防災能力を向上させるための検討や、社会インフラの健康診断の実施と結果の公表

1-1 技術価値の国際化小委員会

委員長 那須清吾 幹事長 羽鳥剛史

ほかに相談役、委員：9名

1-2 若手会員パワーアップ小委員会

委員長 橋本麻未 幹事長 伊東佑香

副幹事長 中島祐一

ほかに委員、オブザーバー：19名 委員会：6回

- 1) 若手土木技術者の学会活動の活性化、学会全体の活動の活性化に資する学会事業の諸策を検討

2. 論説委員会

委員長 藤野陽三 委員兼幹事長 福士謙介

ほかに委員、幹事、アドバイザー：28名 委員会：2回 幹事会：2回

- 1) 論説を定期的に発信するために必要な企画の審議
- 2) 論説の執筆、審議および発信
- 3) 発表した論説の広報、論説内容を実効有らしめるために必要な関連する業務

【コミュニケーション部門】

3. 土木広報センター

センター長 依田照彦 センター次長 石原康弘

センター次長 小松淳 センター次長 島谷幸宏

ほかにグループ長、オブザーバー等：10名 センター会議：6回 打合せ会：1回

- 1) 全国大会 研究討論会「市民のイメージと土木広報 ～市民へ伝わる土木の心～」を実施
- 2) 熊本地震会長特別調査団への協力
- 3) 「土木の日」広告の掲載
- 4) 支部行事や各委員会行事への取材ならびに協力

3-1 企画グループ

グループ長 大 嶋 勝 利

ほかにグループ員：6名

1) 報道機関懇談会の実施

- 2) 「第4回土木a la mode 撮ることで気づくこと、描くことで気づくこと、ぼくらドボク楽しんでいます。」
(H29. 3. 23 東京都) を開催

3-2 情報集約・発信グループ

グループ長 小 松 淳

- 1) 情報収集および情報発信、土木学会Facebookページ運営、学会サイト群運営支援等について実施
2) 画像・映像記録、ライブ中継用機材、サテライト会場への配信設備等の整備

3-3 社会インフラ解説グループ

グループ長 緒 方 英 樹

ほかにグループ員：2名

- 1) 「サイエンスチャンネル」の番組制作への協力
2) 海外（台湾）土木遺産ツアーの実施

3-4 市民交流グループ

グループ長 島 谷 幸 宏

- 1) 未来の土木コンテスト、市民普請大賞、土木コレクション、どぼくカフェ等の各種イベントの企画と実施
2) 「土木の日シンポジウム2016（市民普請大賞2016、土木偉人映像展：行基）」（H28. 11. 23 東京都）を開催
3) 「土木コレクション2016 あなたは橋派？鉄道派？」（H28. 11. 21～24 新宿駅西口広場イベントコーナー）を開催

3-4-1 未来の土木コンテストグループ

グループ長 宮 田 喜 壽

ほかにグループ員、幹事、オブザーバー：12名 委員会：3回 打合せ会：3回

3-4-2 市民普請大賞グループ

幹 事 長 萱 場 祐 一 副 幹 事 長 真 田 純 子

ほかに委員会顧問、幹事：5名 委員会：3回 幹事会：2回 打合せ会：1回

3-4-3 土木コレクショングループ

グループ長 樋 口 明 彦

ほかに委員会顧問、グループ員、コアメンバー、アドバイザー：24名 委員会：1回

3-4-4 どぼくカフェグループ

グループ長 高 橋 良 和

3-4-5 土木の日実行グループ

幹 事 長 真 田 純 子 副 幹 事 長 萱 場 祐 一

副 幹 事 長 永 山 貴 一

ほかに委員会顧問、幹事：6名 委員会：3回 幹事会：1回

3-5 土木広報アクショングループ

グループ長 佐 々 木 正

ほかにグループ員：1名

- 1) 土木広報アクションプランのファストプラン等の再整理

4. 土木広報戦略会議

委 員 長 熊 本 義 寛 副 委 員 長 桑 野 玲 子

副 委 員 長 田 中 茂 義 副 委 員 長 前 川 秀 和

幹事長 石原康弘 代表幹事 小松 淳

ほかに委員会顧問、委員、委員兼幹事：40名 戦略会議：2回 幹事会：9回

1) 土木界が一体となって取り組む広報戦略や基本方針（当面の活動方針）の検討

2) Webサイト「土木i」の製作

3) 平成28年度「土木の日」および「くらしと土木の週間」の実施

5. 土木広報連絡会

委員長 熊本義寛 副委員長 桑野玲子

副委員長 田中茂義 副委員長 前川秀和

代表幹事 小松 淳

ほかに委員、委員兼幹事：23名

1) 土木学会内の各組織、各支部の広報活動の連携

6. 土木学会誌編集委員会

委員長 舘石和雄 副委員長 丸屋 剛

幹事長 金子雄一郎

ほかに委員および特別委員：52名 オブザーバー2名 委員会：12回

1) 土木学会誌第101巻第4号（2016年4月号）～第102巻第3号（2017年3月号）の月刊12冊の企画・編集・発行の検討

2) 土木学会誌巻末に付録（平成28年度全国大会案内、第102回通常総会報告、平成29年度土木学会賞候補の募集、平成28年度全国大会報告、平成29年度全国大会第72回年次学術講演会実施要領）掲載

3) 土木学会誌（年間発行総部数：490,150部、年間発行総頁数：1,192頁）の発行

【国際部門】

7. 国際戦略委員会

委員長 横田 弘 幹事長 傳 暁

ほかに委員および顧問：22名

委員会：1回 幹事会：1回

1) 「土木学会国際戦略」に基づいた土木学会の国際活動に関する施策・方針の検討

2) 全国大会国際関連行事の企画および対応

8. 国際センター

センター長 上田多門 センター長代行兼次長 山川朝生

センター次長 七條牧生 センター次長 鶴巻榮光

センター次長 納多勝 センター次長 箕隆夫

センター次長 山内邦裕

幹部および次長会議：2回 協定学協会および海外分会来会対応：3回

1) 「土木学会の国際戦略」に基づいた具体的活動の検討、実施

2) 国際交流（Ⅲ.本部行事4.および5.）対応

3) 産官学の連携を基盤とする海外協力協定締結学協会との交流促進

4) 国内関係機関との連携と協働

5) 海外分会員、海外在住者および外国人会員サービスの向上、「アソシエイトンバー」の促進

6) 全国大会国際関連行事の企画および対応

7) 国際センターの核となる行事（e.g.「世界で活躍する日本の土木技術者シリーズ」、建設産業グローバルビジ

ョン講演会)の企画・運営)

8-1 情報グループ

グループリーダー 高橋良輔

ほかに委員・アドバイザー：20名 幹事会：6回

- 1) 国際センター通信(和文・英文)の企画、編集、発行(14回：特集号含む)とメーリングリストによる配信
- 2) 土木学会誌「国際センターだより」の編集
- 3) 英文ホームページ運営(情報更新)
- 4) 英語版Facebookの運営

8-2 国際交流グループ

グループリーダー 山川朝生

ほかに委員：64名 グループ会議：3回 各国グループ会議：10数回

- 1) 海外協力協定締結学協会年次大会への参加と2カ国間ミーティングの開催
- 2) 産官学の連携を基盤とする12の国別グループによる二国間交流活動
- 3) 土木学会海外分会との連携を図り、現地における活動の支援

8-3 教育グループ

グループリーダー 納多勝

ほかに委員：8名 グループ会議：0回

- 1) 海外活動支援のための各種事業の検討
- 2) 国際センター主催シンポジウム「日本の建設企業の海外展開を考える」の企画検討

8-4 留学生グループ

グループリーダー 齊藤正人

ほかに委員10名 グループ会議：4回

- 1) インターナショナルサマーシンポジウムの企画・実施
- 2) 留学生向け企業説明会・現場見学会の企画・実施
- 3) 留学生・卒業生ネットワーク構築検討

9. 学術交流基金管理委員会

委員長 霜上民生 幹事長 吉澤哲哉

ほかに委員：8名 委員会：13回

- 1) 学術交流基金の助成改革取り纏め
- 2) 平成29年度「公益信託土木学会学術交流基金」助成候補者の選考
- 3) スタディーツアーグラント助成の対応
- 4) ジョイントセミナー、ACECC交流活動、海外拠点形成・活性化事業への助成の対応
- 5) 「公益信託土木学会学術交流基金」運営委員会への協力

10. アジア土木学協会連合協議会担当委員会

委員長 佐藤慎司 副委員長 大西博文

幹事長 井澤淳

ほかに委員、委員会顧問および幹事他：19名 委員会：0回 幹事会：4回

- 1) アジア土木学協会連合協議会(ACECC)の支援と協力体制の検討
- 2) ACECC第31,32回ECM(Executive Committee Meeting)会議対応
- 3) 第7回アジア土木技術国際会議(CECAR)への協力・参加

- 4) 2019年 第8回アジア土木技術国際会議（CECAR）の開催準備
- 5) ITS、鉄道、防災に関する各技術委員会（TC）の活動支援
- 6) ACECC 賞選考・運営への支援活動
- 7) ACECC 常設事務局支援
- 8) ACECC 加盟国の増強支援

【教育企画部門】

11. 教育企画・人材育成委員会

委員長 岩倉成志 副委員長 宮里心一
 幹事長 山田久美 副幹事長 皆川浩

ほかに主査理事、担当理事、委員、委員兼幹事およびオブザーバー：29名

委員会：2回

- 1) 年度活動方針審議・決定
- 2) 各小委員会活動内容報告、活動方針、活動予算の審議・決定
- 3) JSCE2015におけるアクションプラン作成および活動自己評価

11-1 大学・大学院教育小委員会

委員長 宮里心一 幹事長 伊代田岳史

ほかに委員：10名 委員会：3回

- 1) 学部卒業生と大学院修了生の違いに関するアンケート調査分析
- 2) 調査およびアンケート分析結果の公表

11-2 高等専門教育小委員会

委員長 神田佳一 幹事長 目山直樹

ほかに委員：5名 委員会：2回

- 1) シビルタイムズ第7号の刊行（2016年5月）、第7号（2017年3月刊行予定）
- 2) 2015年度土木教育賞の表彰（2017年2月）5名
- 3) 防災教育に関するアンケート調査の実施

11-3 高校教育小委員会

委員長 赤木恭吾 幹事長 山下敦

ほかに委員：15名 委員会：2回 メール審議：数回

- 1) 第50回夏期講習会「最新の建設技術と歴史的建造物の技術的価値」の開催
- 2) 「DOBOKUの高校来て見てガイド」の発行および配布

11-4 キッズプロジェクト検討小委員会

委員長 峯岸邦夫 幹事長 幣守健

ほかに委員およびオブザーバー：14名 委員会：1回

- 1) 小中学校における学習（教科）支援の蓄積と教材づくりの検討
- 2) 出前授業経験者の発掘調査

11-5 成熟したシビルエンジニア活性化小委員会

委員長 山登武志 幹事長 加藤隆

ほかに委員：12名 委員会：6回、幹事会：3回、打合せ会：1回、インタビュー：3回

- 1) 成熟したシビルエンジニアの活動実態を把握するためのアンケート調査結果の分析
- 2) 退職後も生き生きと活動しているシニア技術者へのインタビュー実施及びその記事の公開

11-6 「土木と学校教育会議」検討小委員会

委員長 藤井 聡 幹事長 宮川 愛由
ほかに委員兼幹事：12名 委員会：2回 メール審議：数回

1) 第8回土木と学校教育フォーラムの開催

11-7 土木工学分野における知識体系・能力体系の検討小委員会

委員長 木村 定雄 幹事長 鷺見 浩一
ほかに委員・オブザーバー：11名 委員会：1回

- 1) 土木技術者として備えるべき知識・能力体系について整理
- 2) 学協会における大学・大学院教育の分野別補償の取り組み状況について整理

11-8 行動する技術者たち小委員会

委員長 渡邊 一成 幹事長 森島 仁

ほかに委員、顧問：15名 委員会：2回 インタビュー取材：3回 メール審議：十数回

- 1) 行動する技術者たちへの取材・紹介活動
- 2) 土木技術者に求められる資質についての啓発活動

11-9 シビルNPO推進小委員会

委員長 田中 努 副委員長 皆川 勝

副委員長 矢代 晴実 幹事長 松本 健一

ほかに委員7名 委員会：6回、文科会：1回、その他：1回

- 1) CNCPC と土木学会の連携の推進
- 2) 道路などインフラ管理における NPO 活動に関する調査・研究
- 3) 防災・減災分野における NPO 活動の実態調査および活動の推進に必要な考え方や方策などの検討

11-10 教育論文集編集部会

委員長 宮本 仁志 幹事長 神谷 大介

ほかに委員、幹事：5名 メール審議：数回

- 1) 教育企画・人材育成委員会と土木学会論文集H分冊編集小委員会との連絡および調整

12. ダイバーシティ推進委員会

委員長 桑野 玲子 副委員長 保田 祐司

幹事長 米山 賢

ほかに委員、幹事、オブザーバー：18名 委員会：1回 拡大幹事会：1回 メール審議：多数

- 1) 女子中高生夏の学校等他学会団体との共催行事開催
- 2) 書籍「継続は力なり-女性土木技術者のためのキャリアガイド」の販売促進活動
- 3) 「ダイバーシティ&インクルージョン (D&I) 行動宣言」の推進を題材とした研究討論会開催、方策検討、講演、寄稿
- 4) 女性委員等の登用支援
- 5) 土木界におけるダイバーシティ推進に関する情報の収集と発信

12-1 会長特別タスクフォース対応 WG

リーダー 米山 賢 ほかにメンバー3名 メールによる打ち合わせ：多数、タスクフォース WG3 会議への参加 (数回)

- 1) 平成 28 年度会長特別タスクフォースのテーマの一つである「女性や若手、シニアを含めた担い手の確保、土木界の裾野拡大」の検討

12-2 坑内労働検討 WG

リーダー 須田 久美子 ほかにメンバー2名 メールによる打ち合わせ：多数

- 1) 女性技能労働者の坑内労働規制緩和についての検討

【社会支援部門】

13. 災害緊急調査団派遣等

13-1 熊本地震災害調査団

平成28年5月31日：「2016年熊本地震」地震被害調査報告会の開催（会場：アクロス福岡）

13-2 北海道・東北豪雨災害調査

平成28年9月7日：東北水害調査団緊急報告会（会場：仙台国際センター）

平成28年9月29日：北海道豪雨災害調査団緊急報告会の開催（会場：北海道大学学術交流会館）

平成28年4月20日：北海道豪雨災害 土木学会調査団報告会 in 帯広（会場：帯広・とかちプラザ）

14. 司法支援特別委員会

委員長 渡邊 浩 幹事長 小長井 一 男

ほかに委員、幹事：9名 メール審議

- 1) 最高裁判所の要請に基づいて、土木関連分野民事訴訟における専門委員の推薦を実施。

15. 地域レジリエンス創生委員会

委員長 佐藤 慎 司 副委員長 佐藤 直 良

幹事長 塚原 健 一

ほかに委員、幹事：18名 委員会1回

- 1) 安全かつ自律的で持続的な地域の創生に関連する問題の研究、調査
- 2) 研究、調査成果の社会実装のための、国及び地方の行政機関並びに市民団体、地域社会と連携した活動
- 3) 安全かつ自律的で持続的な地域の創生に関連する国内および国外の学協会関係機関との研究連絡

16. 減災・防災委員会

委員長 岡安 章 夫 副委員長 佐藤 慎 司 渡邊 浩

幹事長 塚原 健 一 副幹事長 中村 光

ほかに委員：13名 委員会1回

- 1) 安全かつ自律的で持続的な自然災害に強いしなやかな国土の創出に関連する問題の研究、調査
- 2) 研究、調査成果の社会実装のための、国及び地方の行政機関並びに市民団体、地域社会と連携した活動
- 3) 安全かつ自律的で持続的な自然災害に強いしなやかな国土の創出に関連する国内および国外の学協会関係機関との研究連絡
- 4) 発災時での学会内および関連機関との連携組織の構築と維持・運営

【調査研究部門】

17. 研究企画委員会

委員長 飛田 善 雄 副委員長 青木 伸 一

幹事長 川崎 浩 司

ほかに委員：8名 委員兼幹事：2名 委員会：6回

- 1) 平成27年度委員会活動度の評価
- 2) 2016年度 JSCE2015 の実施状況に関する自己評価のとりまとめ
- 3) 平成29年度 重点研究課題（研究助成金）の募集および審査
- 4) 委員会活動度評価要領の見直しに伴う関係要領の改正

18. コンクリート委員会

委員長 前川 宏 一 幹事長 石田 哲 也

ほかに顧問：4名 常任委員：37名 委員：23名 常任委員兼幹事：6名
委員会：1回 常任委員会：6回 幹事会：6回 第3種小委員会連絡会議：1回

- 1) コンクリートに関する調査研究を実施
- 2) コンクリート関係の小委員会及び受注の調査研究を実施
- 3) コンクリート標準示方書改訂作業を実施

18-1 示方書改訂小委員会

委員長 宮川豊章 副委員長 二羽淳一郎
幹事長 下村匠
ほかに委員：39名 委員会：1回

- 1) コンクリート標準示方書改訂について検討

18-1-1 運営部会

主査 宮川豊章 副主査 二羽淳一郎
幹事長 下村匠
ほかに委員および幹事：16名 部会：4回

18-1-2 設計編部会

主査 井上晋 副主査 中村光
幹事長 渡辺忠朋 副幹事長 築嶋大輔
ほかに委員および幹事：38名 部会：1回 主査幹事会：3回 WG会議：29回

18-1-3 施工編部会

主査 武若耕司 副主査 綾野克紀
幹事長 谷口秀明
ほかに委員および幹事：32名 主査幹事会：6回 WG会議：43回

18-1-4 維持管理編部会

主査 河合研至 副主査 小林孝一
ほかに委員および幹事：36名 部会：1回 主査幹事会：3回 WG会議：27回

18-2 規準関連小委員会

委員長 久田真 幹事長 横関康祐
ほかに委員および幹事：32名 委員会：4回 WG会議：5回

- 1) 土木学会規準の制定および見直しを行うとともに、コンクリート関連の JIS 規格の制定および見直しの情報を収集し、コンクリート標準示方書「規準編」の改訂についての検討
- 2) 規準関連ホームページの充実のための作業を実施
- 3) JIS の改正に伴う意見照会などへの対応

18-3 コンクリート教育研究小委員会

委員長 谷村幸裕 幹事長 田中敏嗣
ほかに委員および幹事：13名 委員会：5回

- 1) コンクリートに関する学校・社会での教育のあり方についての検討や、教育教材の作成

18-4 土木材料実験指導書編集小委員会（出版部門）

委員長 橋本親典 委員兼幹事 上野敦
ほかに委員および幹事：9名 委員会：2回

18-5 国際関連小委員会

委員長 濱田秀則 幹事長 大島義信
ほかに委員および幹事：12名 委員会：3回

- 1) 活動成果の国際展開や海外学会との連携（ワークショップ等）に関する事項についての検討・実施
- 2) NEWSLETTER を発刊・発信（国内外合わせて約 2,300 件に年 4 回発信）

18-6 コンクリート標準示方書に基づく数値解析認証小委員会

委員長 齊藤成彦 幹事長 牧剛史

ほかに委員：8名

18-7 コンクリート構造物の品質・耐久性確保マネジメント研究小委員会（重点研究課題）

委員長 田村隆弘 幹事長 細田暁

ほかに委員：31名 委員会：6回

- 1) 設計・施工・維持管理にかかわる各技術の開発とそれらを現場で実践するためのマネジメント手法を確立する

18-8 セメント系材料を用いたコンクリート構造物の補修補強研究小委員会（受注）

委員長 上田多門 幹事長 下村匠

ほかに委員および幹事：45名 委員会：1回

- 1) セメント系補強材料を用いたコンクリート構造物の補修補強設計施工指針（案）を作成する

18-9 混和材を大量に使用したコンクリート構造物の設計・施工研究小委員会（受注）

委員長 石田哲也 副委員長 渡辺博志

幹事長 小林孝一

ほかに委員および幹事：32名 委員会：2回

- 1) 混和材を大量に使用したコンクリート構造物の設計・施工指針の作成のための調査研究を行う

18-10 高炉スラグ微粉末を用いたコンクリートの施工指針改訂小委員会（受注）

委員長 坂井悦郎 副委員長 渡辺博志

幹事長 伊代田岳史

ほかに委員および幹事：45名 委員会：3回

- 1) 高炉スラグ微粉末を用いたコンクリートの施工指針の改訂に向けた調査研究を行い、改訂された設計・施工指針を刊行する

18-11 亜鉛めっき鉄筋指針改訂小委員会（受注）

委員長 武若耕司 副委員長 濱田秀則

幹事長 佐藤靖彦

ほかに委員および幹事：43名 委員会：1回

- 1) 新たな知見並びに構造物の耐久性照査を導入した「亜鉛めっき鉄筋を用いる鉄筋コンクリートの設計施工指針（改訂版）」を策定

18-12 セメント系構築物と周辺地盤の化学的相互作用研究小委員会

委員長 半井健一郎 幹事長 高橋佑弥

ほかに委員および幹事：27名 委員会：3回 WG会議：4回

- 1) 研究対象を WG1（固化・不溶化）と WG2（化学的侵食・溶脱）の 2 つに集約したうえで、それぞれの現象理解をさらに深めるとともに、評価手法の構築や高度化，材料開発の方向性を検討

18-13 繊維補強コンクリートの構造利用研究小委員会

委員長 内田裕市 幹事長 国枝稔

ほかに委員及び幹事：29名 委員会：3回 WG会議：3回

- 1) 前期でとりまとめた成果を基に、FRCC を用いた構造物の設計法の確立する

18-14 塩害環境の定量評価に関する研究小委員会

委員長 佐伯竜彦 幹事長 富山潤

ほかに委員：27名 委員会：1回

1) 前期でとりまとめた塩害環境評価のあるべき姿の実現のための基盤作り

18-15 コンクリートにおける水の微視的挙動研究小委員会

委員長 大下英吉 幹事長 吉田 亮

ほかに委員および幹事：31名 委員会：3回 WG会議：4回

1) 水が媒介となって生じる各種現象の関連性や現象同士の相互作用を定性的かつ定量的評価の検討

18-16 コンクリート構造物の品質確保小委員会

委員長 田村隆弘 副委員長 細田 暁

幹事長 長井宏平

ほかに委員およびオブザーバー：76名 委員会：2回

1) 実構造物の品質確保を実現するために有効なノウハウを現場から情報収集し体系化する

18-17 コンクリート構造物の設計と連成型性能評価法に関する研究小委員会

委員長 牧 剛史 幹事長 土屋智史

ほかに委員および幹事：39名 委員会：3回 幹事会：1回 WG会議：12回

1) 非線形有限要素解析などの精緻な手法の確立や、より容易に適用可能な簡易な評価法の構築を検討

18-18 コンクリートの性能に及ぼす高温作用の影響評価研究小委員会

委員長 浅本晋吾 副委員長 蔵重 勲

幹事長 岡崎慎一郎

ほかに顧問、委員および幹事：26名 委員会：2回

1) 高温作用がコンクリートのマクロで物理的な物性変化に与える影響とミクロで化学的な物性変化に与える影響に着目し、実態を把握しつつ課題を抽出する

18-19 混和材料を使用したコンクリートの物性評価技術と性能規定型材料設計に関する研究小委員会

委員長 梅村靖弘 幹事長 入江正明

ほかに委員および幹事：58名 委員会：2回 幹事会：1回 WG会議：5回

1) 構造設計において、コンクリート構造物の要求性能の一つである劣化抵抗性を適切に反映するため、材料物性評価を取り入れたシステムの構築を行う

18-20 高炉スラグ細骨材を用いたコンクリートに関する研究小委員会

委員長 綾野克紀 幹事長 佐川康貴

ほかに委員および幹事：31名 委員会：5回 幹事会：1回 WG会議：3回

1) 高炉スラグ細骨材の可能性を探り、工場製品の高耐久なコンクリートを製造するための方法について検討する

18-21 既設コンクリート構造物の構造性能評価研究小委員会

委員長 佐藤靖彦 幹事長 山本佳士

ほかに委員および幹事：17名 委員会：3回

1) 塩害・ASR・凍害・それらの複合により劣化した既設コンクリート構造の、上記3つの評価法に基づいた構造性能評価手法を具体化することを目的とした調査・研究を行う

19. 水工学委員会

委員長 中北英一

幹事長 中山恵介

ほかに顧問、委員および幹事：53名 委員会：2回 幹事会：3回

1) 水工学に関する調査研究を実施

2) 研究小委員会・部会において調査研究活動、研究集会、シンポジウムを開催

- 3) 「第 21 回水シンポジウム 2016 in やまぐち (H28.8.25～26 山口市)」を開催
- 4) 「第 52 回水工学に関する夏期研修会 (H28.8.22～8.23 秋田市)」を開催し、講義集を編集・発刊
- 5) 「第 61 回水工学講演会 (H29.3.15～17 福岡市)」を開催し、水工学論文集 (CD-ROM) を編集・発刊
- 7) 第 29 回アゲール (AGEHR) シンポジウム、河川災害シンポジウム (H29.3.15 福岡市) を開催
- 8) 国際水圏環境工学会 (IAHR)、沿岸環境関連学会連絡協議会と連携協力、ICWRER2016 (H.28.6.5～9 京都) 共催、
THEISIS2016 (H.28.9.12～14 東京) 共催
- 9) 2016 年に多発した災害 (豪雨、地震) の調査団を組織し、関連委員会支部・委員会と連携して現地調査を実施
- 10) 全国大会研究討論会「気候変動への適応推進に向けて」(H28.9.7 仙台市)
- 11) 全国大会研究討論会「水工情報システムの発展」(H28.9.9 仙台市)
- 12) シンポジウム「我が国のレーダ雨量計研究開発 50 年の歩み」(H28.10.18 東京都)
- 13) 水理公式集、水理実験指導書の改訂に向けて準備を進めた

19-1 水文部会

部 会 長 風 間 聡 副 部 会 長 大 石 哲
ほかに委員：28 名 部会：2 回

- 1) ワーキンググループによる調査研究を実施
- 2) 水文研究集会 (H28.10.14～15 秋田市)
- 3) 地下環境水文学に関する研究集会 (H28.11.26～27 つくば市)

19-2 基礎水理部会

部 会 長 里 深 好 文 副 部 会 長 木 村 一 郎
ほかに委員：27 名 幹事兼委員：1 名 部会：3 回

- 1) ワーキンググループによる調査研究を実施
- 2) 「iRIC 講習会」(H28.6.15～17 富山市)
- 3) 「基礎水理シンポジウム」(H28.12.5 東京都)
- 4) 「水理構造物に作用する流体力に関するシンポジウム」(H28.12.6 東京都)
- 5) 水理計算フリーソフトウェアの普及活動

19-3 環境水理部会

部 会 長 宮 本 仁 志 副 部 会 長 矢 島 啓
ほかに委員：25 名 幹事：2 名 部会：2 回

- 1) ワーキンググループによる調査研究を実施
- 2) 「環境水理部会研究集会 2016 in 香川」(H28.5.19～20 高松市)
- 3) 「応用生態工学会広島・土木学会水工学委員会環境水理部会ジョイントシンポジウム～ダム貯水池の水環境に関する現状と将来～」(H28.10.14 広島市)
- 4) 環境水理学(2015 年 3 月発刊)の普及活動

19-4 河川部会

部 会 長 戸 田 祐 嗣
副 部 会 長 諏 訪 義 雄、田 村 浩 敏、渡 邊 明 英
ほかに委員：28 名 幹事：1 名 部会：3 回

- 1) ワーキンググループによる調査研究を実施
- 2) 河川技術に関するシンポジウム (H28.6.2～3 東京都) を開催し、河川技術論文集を編集・発刊
- 3) 「2016 年河川技術に関するシンポジウム優秀発表者賞」の選考・授与

19-5 水工学論文集編集小委員会

委 員 長 中 北 英 一

幹事長 中山 恵介 編集幹事長 戸田 祐嗣

ほかに委員および幹事：69名 小委員会：2回 幹事会：2回

- 1) 『水工学論文集第61巻』応募論文の採否決定と編集、作成
- 2) 「平成28年度水工学論文賞」の選考と授与
- 3) 「平成28年度水工学論文奨励賞」の選考と授与
- 4) 「第61回水工学講演会 Best International Paper Award」の選考と授与

19-6 地球環境水理学小委員会

委員長 神田 学

ほかに委員および幹事：7名 メールおよび関係会合にて審議

- 1) 水工学講演会の並行開催行事として「アゲール (AGEHR) シンポジウム」を実施

19-7 ISO/TC113 小委員会

委員長 堀田 哲夫

ほかに委員：24名 メールにて審議

- 1) ISO (国際標準化機構) / TC113 (開水路の流量測定に関する技術委員会) の国内審議団体業務
- 2) 水文データ伝送システムに関する国際規格策定のための活動
- 3) その他 ISO/TC113 に関する活動

19-8 流量観測技術高度化研究小委員会

委員長 藤田 一郎

ほかに委員：16名 メールにて審議

- 1) 流量計速法に関する技術論文集の提案・企画
- 2) ISO/TC113 (開水路流量計測) への対応検討
- 3) 融雪出水時の現地共同流量計測の実施
- 4) 流量観測ワークショップ2016 (H28.4.26~29 新潟県)

19-9 沿岸環境関連学会連絡協議会 (沿環連) 対応 WG

主査 二瓶 泰雄 副主査 横山 勝英

ほかに委員：6名

- 1) 沿岸環境系関連学協会ならび海岸工学委員会との連携、対応
- 2) 沿環連ワークショップの企画・開催

19-10 河川懇談会

座長 辻本 哲郎

ほかに委員：11名 委員会：1回

- 1) 河川行政と河川工学についての課題、研究を実施

19-11 流域管理と地域計画の連携方策研究小委員会

座長 小池 俊雄 幹事長 立川 康人

ほかに委員：10名 小委員会：1回

- 1) 河川行政と流域管理と地域計画の連携方策についての課題、研究を実施
- 2) 国土交通省水管理・国土保全局における意見交換会を開催。
- 3) 土木計画学研究委員会と「流域管理と地域計画の連携に関するワークショップ」(H28.11.15 東京都) 開催

19-12 水理公式集編集小委員会 (出版部門)

委員長 辻本 哲郎 幹事長 清水 義彦

ほかに委員および幹事：19名

- 1) 水理公式集の編集。

19-13 水理実験指導書改訂小委員会（出版部門）

委員長 藤田 一郎

ほかに委員：8名

- 1) 「水理実験解説書 2015年度版」の普及活動。

19-14 水害対策小委員会

委員長 堀 智晴 幹事長 竹林 洋史

ほかに委員、幹事、オブザーバー：36名 小委員会：3回

- 1) 小委員会 Facebook で随時情報発信
- 2) 「熊本地震」「北海道豪雨」「東北豪雨」等災害調査を実施

19-15 グローカル気候変動適応研究推進小委員会

委員長 矢野 真一郎 幹事長 小林 健一郎

ほかに委員、幹事：24名 小委員会：3回

- 1) 2016年度新設
- 2) ワーキンググループによる調査研究を実施
- 3) 2017年春開催のシンポジウム準備

20. 構造工学委員会

委員長 白土 博通 副委員長 勝地 弘 中村 光

ほかに委員兼幹事および委員：51名 委員会：2回

- 1) 構造工学に関する調査研究を実施
- 2) 構造工学論文集 Vol. 62A、を編集作成し、Vol. 63A を編集準備
- 3) 「第62回構造工学シンポジウム」を共催
- 4) 日本学術会議関連研究連絡委員会（構造工学等）に協力
- 5) 構造工学関係小委員会および委託研究委員会の調査研究を促進
- 6) ISO 等国際標準機構の構造工学関連規定の検討に対応
- 7) 構造工学関連技術者資格および継続教育プログラムの開発に対応
- 8) 全国大会研究討論会「土木構造物共通示方書の位置づけと学会示方書のあり方」を実施
- 9) 構造工学セミナーを実施

20-1 運営小委員会

委員長 内田 裕市 副委員長 中村 聖三

ほかに委員：14名 委員会：5回

- 1) 委員会、各小委員会等の運営、活動方針につき審議、検討を実施
- 2) 各小委員会（研究・連絡・出版関係）の今後の運営等につき検討

20-2 継続教育小委員会

委員長 岩崎 英治 幹事 木暮 雄一

ほかに委員：7名 委員会：4回

- 1) 継続教育プログラム(コンテンツ)の審議、立案

20-3 国際教育小委員会

委員長 梶田 幸秀 幹事長 秋山 充良

ほかに委員および幹事：1名 委員会：2回

- 1) Summer Special Program on the Management of the Civil Structures in 2016 を実施

20-4 次世代教育小委員会

委員長 永田 和寿 幹事長 松村 政秀

ほかに委員：3名 委員会：メールにて審議

20-5 構造工学論文集編集小委員会

委員長 山口隆司 幹事長 判治剛

ほかに委員および幹事：18名 委員会：3回 幹事会：6回

- 1) 構造工学論文集 Vol. 62A の審査、査読を実施
- 2) 「第 62 回構造工学シンポジウム」共催に協力し、第 63 回構造工学シンポジウムの開催について検討
- 3) 構造工学論文集特命 WG の設置

20-6 橋梁年報編集小委員会

委員長 勝地弘 幹事 茂呂充

ほかに委員：12名 小委員会：2回

- 1) 「橋 Bridges in Japan」の編集、刊行

20-7 構造実験指導書編集小委員会（出版部門）

委員長 鬼頭宏明

ほかに委員および幹事：9名

- 1) 「構造実験のてびき 2009年版」のアフターケア

20-8 構造物安全性連絡小委員会

委員長 佐藤尚次

ほかに委員および幹事：14名 委員会：4回

- 1) 関連国際会議等の広報、ISO 設計関連・包括設計コード等の情報交換、新規研究委員会の企画の調整

20-9 耐風工学連絡小委員会

委員長 八木知己

ほかに委員および幹事：33名 委員会：メールにて審議

- 1) 「第 25 回風工学シンポジウム」の開催に協力

20-10 鉄道工学連絡小委員会

委員長 阿部和久 副委員長 高井秀之

幹事長 小西俊之

ほかに委員および幹事：26名 委員会：4回

- 1) 鉄道工学に関する調査研究の推進
- 2) 「第 20 回鉄道力学シンポジウム」を開催 (H27. 7. 16~17: 東京都)
- 3) 「第 23 回鉄道技術・政策連合シンポジウム (J-RAIL2016)」の開催 (H28. 12. 14~16: 東京都) に協力

20-11 土木構造物共通示方書改訂小委員会

委員長 日野伸一 副委員長 佐藤尚次 本間淳史

副主査 北原武嗣 幹事長 津吉毅

ほかに委員および幹事：50名 連絡会議：3回

- 1) 2016 年制定土木構造物共通示方書 基本編，構造計画編，性能・作用編の編集・発行

20-12 耐爆・耐衝撃設計法に関する調査研究小委員会

委員長 藤掛一典 幹事長 今野久志

ほかに委員および幹事：42名 委員会：4回

- 1) 小委員会の成果報告書の作成

20-13 橋梁の維持管理システム研究小委員会

委員長 中村光 副委員長 麻生稔彦

幹事長 藤山知加子

ほかに委員、WG 主査および副主査：44名 委員会：1回

1) 「橋梁の維持管理 実践と方法論」講習会の実施

20-14 既設構造物を対象とした安全性評価研究小委員会

委員長 吉田 郁政 副委員長 秋山 充良

幹事長 大竹 雄

ほかに委員および幹事：19名 委員会：4回

1) 小委員会の成果報告書の作成

20-15 構造物ヘルスマニタリングにおける意思決定手法研究小委員会

委員長 北原 武嗣 副委員長 金 哲佑

幹事長 山本 亨輔

ほかに委員および幹事：21名 委員会：3回

1) 小委員会の成果報告書の作成

20-16 設計基準体系における安全性照査ガイドライン研究小委員会

委員長 佐藤 尚次 副委員長 吉田 郁政

ほかに委員および幹事：13名 委員会：3回

1) 目標安全性水準の設定について検討

20-17 数値解析による道路橋床版の構造検討小委員会

委員長 藤山 知加子 幹事長 浅野 洋平

ほかに委員：15名

1) 道路橋床版の数値解析によるシミュレーションの実施と結果の評価

21. 鋼構造委員会

委員長 野澤 伸一郎 副委員長 佐々木 保隆

幹事長 山口 隆司

ほかに顧問、委員および委員兼幹事：81名 委員会：2回 幹事会：4回

1) 鋼構造に関する調査研究を小委員会により実施

2) 「第19回鋼構造と橋に関するシンポジウム」(H28.8.4 東京都)を開催

3) 「第4回鋼構造技術継承講演会～経験豊富な先人に学ぶ次世代への承継技術～」(H28.12.2 東京都)を開催

4) 全国大会 研究討論会「鋼橋の長寿命化に向けて-防食技術の進むべき方向-」を実施

21-1 鋼構造継続教育推進小委員会

委員長 勝地 弘 幹事長 小藤 輝正

ほかに委員および連絡幹事：11名 委員会：3回

1) 第31回鋼構造基礎講座「鋼橋の設計法 -これからの設計者に求められる鋼橋の設計法-」(H28.10.13 東京都)を開催

2) 第32回鋼構造基礎講座「鋼橋の大規模修繕・大規模更新-最新動向と今後の展望-」(H28.11.10 東京都)を開催

21-2 鋼・合成構造標準示方書総括小委員会

委員長 森 猛 委員兼幹事長 奥井 義昭

ほかに委員および幹事：43名 委員会：1回

1) 最新の研究成果を取り入れた、国際的に通用する標準示方書(鋼・合成構造標準示方書)の制定および改訂

21-3 海外交流小委員会

委員長 本間 宏二

ほかに委員および連絡幹事：5名

1) 国際交流を通じて海外の鋼構造技術を収集

21-4 鋼橋の性能照査型維持管理とモニタリングに関する調査研究小委員会

委員長 長山智則 幹事長 宮下剛

ほかに委員および連絡幹事：36名 委員会：2回

1) 性能照査型維持管理法，荷重 S, 抵抗 R に関する調査報告書の作成

21-5 鋼構造物の防食性能の回復に関する調査研究小委員会

委員長 貝沼重信 幹事長 内田大介

ほかに委員および連絡幹事：48名 委員会：2回

1) 鋼構造物の防食性能を回復する際の参考資料（施工方法等の提案も含む）の作成

21-6 既設鋼構造物の性能評価と回復のための構造解析技術に関する小委員会

委員長 岩崎英治 幹事長 山沢哲也

ほかに委員および連絡幹事：19名 委員会：2回

1) 既設鋼構造物の維持管理（性能評価・対策）に資する構造解析技術に関する参考資料の作成

21-7 歴史的鋼橋のデータの更新・活用に関する調査小委員会

委員長 中村一史 幹事長 神田恭太郎

ほかに委員および連絡幹事：10名 委員会：3回

1) データベースへの追加項目，公開方法，活用方法に関する検討・審議

2) WG 活動に関する検討・審議

21-8 鋼構造のインターフェースストラクチャの有限要素モデル化に関する調査研究小委員会

委員長 斉木功 幹事長 石井博典

ほかに委員および連絡幹事：16名 委員会：2回

1) 挙動が複雑な鋼構造のインターフェースストラクチャのモデル化方法を解析種別（弾性解析、弾塑性解析）ごとにまとめる

21-9 鋼道路橋 RC 床版を更新する施工技術に関する小委員会

委員長 並川賢治 幹事長 齊藤史朗

ほかに委員および連絡幹事：26名 委員会：1回

1) 鋼道路橋 RC 床版を更新する際の施工に関する参考資料の作成

21-10 レーザーによる鋼構造物表面の素地調整技術小委員会

委員長 藤井堅 幹事長 北根安雄

ほかに委員および連絡幹事：21名 委員会：1回

1) 過去における素地調整の実態調査と問題点の抽出

2) レーザーによる素地調整（レーザーケレン）の能力、品質、施工性、安全性の検討

3) レーザーケレンの実務への適用および品質管理における課題の抽出とマニュアル案の提案

21-11 鋼橋の騒音・振動低減に向けた設計検討小委員会

委員長 池田学 幹事長 松本泰尚

ほかに委員および連絡幹事：12名 委員会：1回

1) 鋼橋の振動・騒音のメカニズムの整理

2) 鋼橋の振動・騒音の評価法の検討

3) 各種振動・騒音対策技術の低減効果の整理と評価法の検討

21-12 鋼・合成構造標準示方書総則・設計編小委員会

委員長 奥井義昭 幹事長 下里哲弘

ほかに委員および委員兼幹事：41名 委員会：2回

- 1) 鋼・合成構造標準示方書総則・設計編の改訂作業および発刊

21-13 鋼・合成構造標準示方書耐震設計編小委員会

委員長 後藤芳顯 幹事長 葛漢彬

ほかに委員および幹事：14名 委員会：4回

- 1) 鋼・合成構造標準示方書耐震設計編の改訂作業

21-14 鋼・合成構造標準示方書施工編小委員会

委員長 山口隆司

ほかに委員および幹事：8名

- 1) 鋼・合成構造標準示方書施工編の改訂作業

21-15 鋼・合成構造標準示方書維持管理編小委員会

委員長 館石和雄

ほかに委員および幹事：13名 委員会：4回 分科会：1回

- 1) 鋼・合成構造標準示方書維持管理編の改訂作業

22. 海岸工学委員会

委員長 青木伸一 副委員長 岡安章夫

幹事長 佐々木淳

ほかに相談役、委員および幹事：51名 委員会：2回 幹事会：2回

- 1) 海岸工学に関する調査研究、海岸施設の利用者の安全性に関する調査研究を実施
- 2) 「第52回水工学に関する夏期研修会（H28.8.22～8.23秋田市）」を開催し、講義集を編集・発刊
- 3) 「第63回海岸工学講演会」（H28.11.16～18大阪市）」を開催し、海岸工学論文集第63巻を編集
- 4) 海岸工学講演会と並行して「前日シンポジウム」ならびに「前日見学会」を現地で開催
- 5) 「日本海洋工学会」および「沿岸環境関連学会連絡協議会」との協力、連携
- 6) 「海洋開発委員会」、「水工学委員会」、「地球環境委員会」、「土木計画学研究委員会」等の他委員会との連携

22-1 海岸工学論文集編集小委員会

委員長 森信人 副委員長 原田英治

ほかに委員：53名 委員会：1回

- 1) 『海岸工学論文集第63巻』の編集
- 2) 電子受付および査読での対応および編集体制の検討
- 3) 電子ジャーナル化の実施（J-stageへの登録）

22-2 Coastal Engineering Journal 編集小委員会

委員長 渡部靖憲 副委員長 越村俊一

ほかに委員：13名 委員会：1回

- 1) 『Coastal Engineering Journal』のエディタの選任、応募論文の査読、編集作業を実施

22-3 沿岸域研究連携推進小委員会

委員長 重松孝昌 副委員長 日向博文

ほかに顧問、委員：32名 委員会：1回

- 1) 沿岸域研究連携推進についての調査・研究

22-4 広報小委員会

委員長 川崎浩司 副委員長 荒木進歩

ほかに顧問、委員：9名 委員会：1回

- 1) 広報に関わる技術的業務、広報全般に関わる提案、検討、調整を担当

2) 海岸工学講演会の討議集をオンラインで受付

22-5 津波作用に関する研究レビューおよび活用研究小委員会

委員長 高橋智幸 副委員長 富田孝史
幹事長 越村俊一

ほかにWG主査、委員、アドバイザー：45名 委員会：2回

- 1) 海岸工学講演会前日シンポジウム「津波防災研究ポータルサイトおよびベンチマーク問題の構築～実験・調査データ等の津波防災研究および実務への利活用～」(H28. 11. 15 大阪市)

22-6 波動モデル研究小委員会

委員長 柿沼太郎 副委員長 中山恵介
ほかに委員：11名 委員会：2回

- 1) 研究集会「海洋・海岸における波動の解析モデルの展開」(H28. 12. 17～18 福岡県春日市)

22-7 水理模型実験における地盤材料の取扱方法に関する研究小委員会

委員長 水谷法美 副委員長 小竹康夫
ほかに委員：18名 委員会：5回

- 1) 2016年度新設
- 2) 全国大会研究討論会「実験における地盤材料の評価～水理学的アプローチと地盤工学的アプローチ～」(H28. 9. 9 仙台市)

22-8 地域研究活性化小委員会

委員長 青木伸一
ほかに委員：50名 委員会：1回

- 1) 2016年度新設

22-9 減災アセスメント小委員会

委員長 岡安章夫 多々納裕一
ほかに委員および幹事：14名 委員会：1回

- 1) 今後巨大地震の発生が想定される地域の津波に対する被害軽減(減災)に関して、「粘り強い構造」の堤防の設計概念をはじめとして、社会的公平性や経済的効率性、リスク管理等の観点から、実効的な対策を総合的に検討する。なお、減災アセスメントは自然災害一般に関わる広い概念であり、海岸工学委員会と土木計画学研究委員会が共同で設置する。平成27年度土木学会重点研究課題に採択され、まずは、津波対策に焦点をあてた検討を3年間の時限つきで行っている。
- 2) 全国大会研究討論会「津波減災のための事前対策政策とその社会実装可能性の検討」(H28. 9. 7 仙台市)

23. 地震工学委員会

委員長 澤田純男 副委員長 運上茂樹
幹事長 庄司学

ほかに顧問45名、委員および幹事：122名 委員総会：2回 研究会：4回 運営幹事会：7回
他にメールにて審議

- 1) 地震工学に関する調査研究を実施
- 2) 地震工学に係る小委員会(共通小委員会5、研究小委員会：10)において調査研究を実施
- 3) 熊本地震、東北地方太平洋沖地震、その他地震被災地の現地調査と関連報告会の開催(4、9、3月の計3回)
- 4) 地震工学委員会研究会の開催(5、9、12、3月の計4回)
- 5) 国内外の地震工学に関する活動状況の収集と公開

23-1 耐震基準小委員会

委員長 長尾毅 幹事長 野津厚

ほかに委員：24名 委員会：1回 WG会議：4回 他にメールにて審議

- 1) ISO23469の趣旨を踏まえた性能設計事例集の作成
- 2) 東日本大震災、熊本地震等を踏まえて打ち出された危機耐性に関する研究課題への取り組み

23-2 地震防災技術普及小委員会

委員長 濱野雅裕 副委員長 渡辺和明
幹事長 溜幸生 副幹事長 福武毅芳

ほかに委員および顧問：31名 委員会：6回 他にメールにて審議

- 1) 耐震設計技術の普及、地震災害軽減のためのマネジメント技術の普及、高所大所からの地震防災技術の普及や体験・体感する機会の提供、一般市民を対象とした防災普及活動の実践を目的とした各種行事を企画・実施
- 2) 土木学会による実務者のための耐震設計入門セミナー（基礎編）および（実践編）、第16回地震災害マネジメントセミナー、東日本大震災における岩手県沿岸南部地方被災地の現地視察会の開催、熊本地震被災地視察

23-3 地震被害調査小委員会

委員長 高橋良和

ほかに委員：20名 メールにて審議

- 1) 国内外での地震発生時に、メールによる情報収集および調査団派遣の必要性の検討
- 2) 土木学会が収集した観測地震記録ダウンロードサイトの運営
- 3) 2016年熊本地震の情報収集および調査団派遣、調査結果速報会の開催
- 4) 2016年イタリア中部で発生した地震、鳥取県中部で発生した地震に関わる情報収集と特別HP立ち上げ

23-4 地震工学論文集編集小委員会

委員長 宮島昌克 幹事長 古川愛子

ほかに委員：17名 委員会：2回 他にメールにて審議

- 1) 第36回地震工学研究発表会の開催
- 2) 土木学会論文集A1特集号（地震工学論文集 Vol.35）の発行
- 3) 土木学会論文集A1特集号（地震工学論文集 Vol.36）の論文公募と査読審査の管理

23-5 国際化対応小委員会

委員長 能島暢呂 副委員長 吉見雅行

幹事長 丸山喜久

ほかに委員およびオブザーバー：5名 メールにて審議

- 1) 学術的な地震被害調査報告の英文版を適時情報発信する「随時受付可能な査読付英文電子ジャーナル(JSCE Disaster Fact Sheets)の発行」を目的とした、Web site 設立準備・広報周知活動・JSCE Disaster Fact Sheets 編集運営活動の実施

23-6 石積擁壁の耐震補強対策に関する研究小委員会

委員長 橋本隆雄 副委員長 宮島昌克

幹事長 池本敏和 副幹事長 岩津雅也

ほかに委員：28名 委員会：1回 幹事会・WG会議：3回 他にメールにて審議

- 1) 各種分野ごとの擁壁基準の整理および地震被害事例の調査・分析
- 2) 各種補強対策を施した石積擁壁のモデル実験及び解析による検証
- 3) 石積擁壁の非破壊検査手法の確立及び補強対策の基準化
- 4) 熊本城調査、3度にわたる非破壊試験の実施
- 5) 「第2回石積擁壁の耐震診断及び補強法に関するシンポジウム」の開催

23-7 性能に基づく橋梁等構造物の耐震設計法に関する研究小委員会

委員長 矢部正明 副委員長 秋山充良

幹 事 長 松 崎 裕

ほかに委員および幹事：56名 委員会：1回 WG会議：6回 他にメールにて審議

- 1) 橋梁などの構造物を対象に耐震性能の照査技術の構築に必要とされる学術的な研究課題について、専門領域を超えて研究・技術情報の交流を図り、今後の耐震設計技術の向上に貢献することを目的に性能設計、既存構造、動的解析の3つのWGで活動
- 2) 「第19回性能に基づく橋梁等の耐震設計に関するシンポジウム」の開催

23-8 水循環施設の合理的な災害対策研究小委員会

委 員 長 宮 島 昌 克 副 委 員 長 有 賀 義 明

幹 事 長 小 西 康 彦 副 幹 事 長 鉢 田 泰 子、小 野 祐 輔

ほかに委員：54名 委員会：2回 他にWG会議およびメール審議

- 1) 歴史地震・津波の再来、あるいは人為的対応を上回る地震・津波の来襲を受けた時、上下水道を中心とした水循環NW施設の望ましいあり方について5つのWGで研究・提案を実施

23-9 橋梁の対津波設計に関する研究小委員会

委 員 長 伊 津 野 和 行 副 委 員 長 幸 左 賢 二

幹 事 長 竹 田 周 平

ほかに委員：19名 委員会：4回 他にWG会議およびメール審議

- 1) 橋梁の対津波設計に関する諸課題を整理し、津波に対する橋梁設計の考え方について広く情報発信
- 2) 設計津波力の比較と橋梁設計および数値解析のベンチマークテストの実施
- 3) 「対津波設計のベンチマークテストに関するシンポジウム」の開催

23-10 性能設計に対応した繰返しせん断試験検討小委員会

委 員 長 吉 田 望 副 委 員 長 渦 岡 良 介

幹 事 長 三 上 武 子

ほかに委員：10名 委員会：6回 他にメールにて審議

- 1) せん断ひずみが0.1~4%の間の挙動を求める試験法の検討
- 2) 現状の試験方法に関する情報収集と分析

23-11 ライフラインに係わる都市減災対策技術の高度化に関する研究小委員会

委 員 長 庄 司 学 副 委 員 長 片 岡 正 次 郎

副 委 員 長 鈴 木 崇 伸 副 委 員 長 永 田 茂

幹 事 長 丸 山 喜 久

ほかに委員および幹事：24名 委員会：3回 他にメールにて審議

- 1) ライフライン施設の被害把握やレジリエンス向上に係る減災対策技術の高度化を目的に3つのWGで活動
- 2) 「第7回インフラ・ライフライン減災対策シンポジウム」を熊本地震の被災地である熊本大学で開催

23-12 地形に残された地震痕跡データの集約と活用に関する研究小委員会

委 員 長 小 長 井 一 男 副 委 員 長 大 野 春 雄

幹 事 長 池 田 隆 明

ほかに委員：10名 委員会：3回 他にメールにて審議

- 1) 過去の地盤に関する地震災害事例の収集とデータアーカイブスに関する検討
- 2) 熊本地震について調査を実施

23-13 断層帯近傍における地震動メカニズム検討小委員会

委 員 長 香 川 敬 生 副 委 員 長 吉 見 雅 行

幹 事 長 後 藤 浩 之

ほかに委員：6名 委員会：2回 他にメールにて審議

- 1) 断層帯近傍における地震動の実態把握を目的に3つのWGで活動
- 2) 熊本地震および鳥取県中部の地震について調査を実施し、情報共有

23-14 地盤・構造物の非線形地震応答解析法の妥当性確認／検討方法の体系化に関する研究小委員会

委員長 中村 晋 幹事長 酒井 久和

ほかに委員：24名 委員会：1回 幹事会・WG会議：3回 他にメールにて審議

- 1) 地盤・構造物の非線形地震応答解析に関する妥当性確認と検証の課題整理を目的に4つのWGで活動

23-15 2016年熊本地震による被害調査・分析小委員会

委員長 池田 隆明 副委員長 庄司 学

幹事長 豊岡 亮洋

ほかに委員：25名 委員会：1回 他にメールにて審議

- 1) 熊本地震被害調査報告書の作成
- 2) 熊本地震の被害状況を幅広く集約し、分析・検討の実施

24. 原子力土木委員会

委員長 丸山 久一 副委員長 蛭沢 勝三

副委員長 小長井 一男 幹事長 松村 卓郎

ほかに委員および幹事・オブザーバー：46名 委員会：2回 幹事会：3回

- 1) 原子力土木に関する調査研究を実施
- 2) 原子力関係の小委員会及び委託研究委員会の調査研究を促進
- 3) 公開講演会「直下地震工学序説（第2話）」を開催（H28.5.24）
- 4) 公開講演会「エネルギーによる耐震設計の可能性－鉛直アレー強震記録による地震波動エネルギーの実像－」（H28.12.21）

24-1 国際規格研究小委員会

委員長 中村 晋 幹事長 河井 正

ほかに委員：10名 小委員会：1回

- 1) 原子力関係の国際規格としてIAEA(International Atomic Energy Agency)の予算支援事業(EBP;Extra Budget Program)における規準関係書類の作成、関連する国際基準の調査

24-2 津波評価小委員会（受注）

委員長 高橋 智幸 幹事長 松山 昌史

ほかに委員および幹事・オブザーバー：56名 小委員会：4回 打合せ会：1回

- 1) 津波評価技術の体系化に関する調査研究を実施
- 2) 受注研究「津波評価技術の体系化に関する研究（その6）」の実施
- 3) 「原子力発電所の津波評価技術2016」講習会（東京）を開催（H28.9.30）
- 4) 「原子力発電所の津波評価技術2016」講習会（大阪）を開催（H28.10.14）

24-3 地盤安定解析高度化小委員会（受注）

委員長 京谷 孝史 副委員長 吉田 郁政

幹事長 小早川 博亮

ほかに委員および幹事・オブザーバー：36名 小委員会：2回

- 1) 破壊進展を考慮した安定性評価、斜面崩落評価、断層変位評価の観点から、地盤安定性評価の課題を整理し、実用に耐えうる信頼性の高い地盤安定性評価手法の体系化に関する研究を実施
- 2) 受注研究「地盤安定性評価手法の体系化に関する研究（その2）」の実施

24-4 地中構造物の耐震性能照査高度化小委員会（受注）

委員長 前川 宏一 幹事長 松村 卓郎

ほかに委員および幹事・オブザーバー：42名 小委員会：3回

- 1) 屋外重要土木構造物の耐震性能照査の課題を整理し、実用に耐えうる信頼性の高い耐震性能照査手法の体系化に関する研究の実施
- 2) 受注研究「屋外重要土木構造物の耐震性能照査手法の体系化に関する研究」の実施
- 3) 「地中構造物の耐震性能照査高度化」に関する公開講演会を開催（H28.7.27）

24-5 断層活動性評価の高度化小委員会（受注）

委員長 金折裕司 幹事長 上田圭一

ほかに委員および幹事・オブザーバー：26名 小委員会：1回 幹事会：1回

- 1) 断層破砕部の各種性状の観点から、断層活動性評価の課題を整理し、破砕部性状等による断層の活動性評価手法の体系化に関する研究を実施
- 2) 受注研究「断層活動性評価手法の体系化に関する研究」の実施
- 3) 公開講演会「2016年熊本地震から学ぶ ～地震断層と断層の活動性～」を開催（H28.8.30）

25. トンネル工学委員会

委員長 木村宏 副委員長 赤木寛一

幹事長 寺戸秀和

ほかに相談役：7名 委員：47名 委員会：2回

- 1) 委員会の運営に関する審議
- 2) トンネル工学に関する調査研究を実施

25-1 運営小委員会

委員長 赤木寛一 幹事長 寺戸秀和

ほかに委員および幹事：15名 委員会：2回

- 1) 委員会の運営に関する事項を検討・実施

25-1-1 ホームページ部会

部会長 木村宏 幹事長 嶋本敬介

ほかに委員：7名 メールにて審議

- 1) トンネル工学委員会ホームページの企画・管理を実施

25-1-2 技術交流部会

部会長 岡野法之 幹事長 玉井達毅

ほかに委員および幹事：2名 部会：4回

- 1) トンネル技術に関する交流と情報交換の場として、「トンネル技術講演会」を企画・実施
- 2) 「トンネル工学セミナー2016」を開催
- 3) コンサルタント委員会主催の土木ふれあいフェスタへの協力

25-1-3 シールドトンネルDB運営部会

部会長 新井泰 幹事長 西田与志雄

ほかに委員および幹事：15名 メールにて審議

- 1) シールドトンネルDBの参加依頼要請、工事情報DBの募集

25-2 技術小委員会

委員長 杉本光隆 幹事長 團昭博

ほかに委員および幹事：12名 委員会：1回

- 1) 調査研究部会の管理、運営
- 2) 研究課題抽出、研究立上げ

25-2-1 山岳トンネルのリスク低減に関する検討部会

部 会 長 芥 川 真 一 幹 事 長 山 田 浩 幸

ほかに委員および幹事：34名 部会：3回

1) 山岳トンネルにおけるリスク低減に関する研究

25-2-2 トンネル維持管理事例に関する検討部会

部 会 長 小 島 芳 之 副 部 会 長 砂 金 伸 治、小 西 真 治

幹 事 長 津 野 究

ほかに委員および幹事：28名 部会：2回

- 1) 各機関が実施する維持管理の現状整理
- 2) 維持管理の視点から見たトンネルの建設技術（山岳、シールド、開削）、点検技術、補修技術の変遷の整理
- 3) 用途、工法毎の事例の収集・分析、ビジュアルな事例集の作成
- 4) 計画、点検、評価、対策、記録のポイントと留意点の整理
- 5) ライブラリーの発刊および講習会開催

25-2-3 山岳トンネルにおける施工中の建設環境問題に関する技術検討部会

部 会 長 進 士 正 人 幹 事 長 高 橋 浩

ほかに委員：20名 部会：1回

- 1) 山岳トンネルの施工現場における周辺環境対応技術の施工事例等を整理し、施工現場に役立つ資料を整備する。

25-2-4 特殊トンネル工法に関する技術検討部会

部 会 長 長 山 喜 則 副 部 会 長 清 水 満

幹 事 長 澤 田 亮

ほかに委員：20名 部会：2回

- 1) 特殊トンネル工法の変遷に関する調査
- 2) 特殊トンネル工法の設計・施工法の特徴に関する調査
- 3) 特殊トンネル工法の設計・施工事例の収集

25-2-5 シールドトンネルに関する国内外の基準検討部会

部 会 長 杉 本 光 隆 副 部 会 長 土 橋 浩

幹 事 長 木 谷 努

ほかに委員：26名 部会：1回

- 1) 国内外の基準類の収集、整理
- 2) 国内外の基準類の比較検討及び思想の体系化
- 3) 海外、国内の基準類による、覆工設計法を検討及び試算

25-3 土木学会論文集 F1 特集号編集小委員会

委 員 長 土 橋 浩 幹 事 長 野 城 一 栄

ほかに委員および委員兼幹事：18名 委員会：5回

- 1) 「土木学会論文集 F1（トンネル工学）Vol. 72 No. 3 特集号」、「トンネル工学報告集 Vol. 26」を編纂
- 2) 「土木学会論文集 F1（トンネル工学）Vol. 72 No. 3 特集号」J-STAGE への掲載
- 3) 「第 26 回トンネル工学研究発表会」を開催

25-4 示方書改訂小委員会

委 員 長 服 部 修 一 幹 事 長 太 田 裕 之

ほかに委員：20名 委員会：2回

- 1) 2016年制定トンネル標準示方書（各工法編）の発刊および講習会開催
- 2) 英訳版の公開方法の検討および英訳作業

3) 示方書に関する質問・意見への対応

25-4-1 山岳工法小委員会

委員長 服部 修一 副委員長 海瀬 忍
幹事 倉持 秀明

ほかに委員、オブザーバー：20名 委員会：1回

1) 6分科会、3WGにより、山岳工法編の改訂版原稿素案を作成

25-4-2 シールド工法小委員会

委員長 坂根 良平 副委員長 関 伸司
幹事長 斉藤 正幸

ほかに委員、オブザーバー：18名 メールにて審議

1) 5分科会、2WGにより、シールド工法編の改訂版原稿素案を作成

25-4-3 開削工法小委員会

委員長 野焼 計史 副委員長 増野 正男
幹事 石川 善大

ほかに委員、オブザーバー：10名 メールにて審議

1) 4分科会、2WGにより、開削工法編の改訂版原稿素案を作成

26. 環境工学委員会

委員長 船水 尚行 幹事長 岡部 聡
幹事長補佐 木村 克輝 幹事長補佐 佐野 大輔

ほかに委員および委員兼幹事：42名 委員会：4回 幹事会：4回

- 1) 全国大会 研究討論会「東日本大震災から5年を経た復興状況から今後の下水道のあり方を考える」を実施
- 2) 「第53回環境工学研究フォーラム (H28.12.6~8 北九州市)」を開催、論文集及び講演集を編集、作成
- 3) 土木学会論文集G(環境)の投稿・購読の促進等
- 4) 環境工学関係小委員会および委託研究小委員会の調査研究を促進
- 5) シンポジウム、学生海外ツアー、ホームページ・メール配信等による環境工学の研究・教育の推進

26-1 論文集小委員会

委員長 船水 尚行 幹事長 岡部 聡
ほかに委員：18名 委員会：2回

- 1) 「第53回環境工学研究フォーラム」応募論文の審査、査読を実施し、『土木学会論文集G(環境) Vol.72, No.7 (環境工学研究論文集第53巻)』及び『第53回環境工学研究フォーラム講演集』編集

26-2 表彰小委員会

委員長 船水 尚行 幹事長 岡部 聡
ほかに委員：3名

- 1) 第53回環境工学研究フォーラムにおける各賞表彰者を選考
- 2) 土木学会論文賞および論文奨励賞に、第51回および第52回環境工学研究フォーラムでの優秀論文を推薦

26-3 海外環境教育に関する小委員会

委員長 藤井 滋穂
ほかに委員：1名 メールにて審議

- 1) 途上国の環境問題を見て考える全国学生ツアーの実施

26-4 環境中間技術検討小委員会

委員長 楠田 哲也
ほかに委員：21名

- 1) シンポジウム「臨床環境技術の基礎と社会実装」(H28.5.25 東京都)を開催

26-5 次世代下水道小委員会

委員長 船水尚行 幹事長 岡部 聡

ほかに委員：20名

- 1) 次世代下水道小委員会講演会「下水の膜処理の化学システム工学的アプローチ」(H28.12.5 北九州市)を開催

26-6 水インフラ更新に関する小委員会

委員長 滝沢 智

ほかに委員：39名 委員会：2回

- 1) 水インフラの老朽化や維持管理・更新に関する諸課題を整理し、人口減少下での将来計画の策定方法、将来の水道運営における PPP の活用、将来の水道インフラの持続のための新技術の活用について審議

26-7 下水道資源を利活用するための技術と社会システムに関する調査検討小委員会(受注)

委員長 田中宏明 幹事 山下尚之

ほかに委員およびオブザーバー：19名 委員会：3回

- 1) 国土交通省 下水道資源の利活用に資する技術開発促進検討業務を実施

27. 環境システム委員会

委員長 森口祐一 幹事長 荒巻俊也

副幹事長 馬場健司

ほかに委員会顧問、委員および委員兼幹事：44名 委員会：2回 幹事会：1回

- 1) 環境システムに関する調査研究を実施
2) 「第44回環境システム研究論文発表会(H28.10.22~23 首都大学東京)」を開催

27-1 論文審査小委員会

委員長 松本 亨 幹事長 荒巻俊也

副幹事長 馬場健司

ほかに委員および委員兼幹事：33名 委員会：2回

- 1) 「第44回環境システム研究論文発表会」全文査読部門・アブストラクト査読部門への応募論文の審査、査読を実施し、『土木学会論文集 G(環境) Vol.72, No.6(環境システム研究論文集 44巻)』及び『第44回環境システム研究論文発表会講演集』を編集

27-2 表彰小委員会

委員長 片谷教孝 幹事長 荒巻俊也

ほかに委員：3名 委員会：2回

- 1) 環境システム優秀論文賞、論文奨励賞、優秀学生発表賞、優秀ポスター賞を選考

27-3 環境評価研究小委員会

委員長 藤田 壮

ほかに委員：9名

- 1) 第44回環境システム研究論文発表会での企画セッション

27-4 電子化小委員会

委員長 川原博満

ほかに委員：3名 メールにて審議

- 1) 環境システム委員会 Web サイトの更新、一般向けメーリングリストの運営

27-5 環境システムビジネス展開小委員会

委員長 鷹巻峰夫

ほかに委員：4名

- 1) (社)日本環境アセスメント協会との共催行事である第51回環境システムシンポジウム「社会転換に向けてのテクノロジーアセスメントの理論と手法の開発にむけて」(H29.2.27 東京都)を実施

27-6 環境と健康で再構築する未来社会の研究小委員会

委員長 片谷 教孝

ほかに委員：8名

- 1) 第44回環境システム研究論文発表会での企画セッション

28. 岩盤力学委員会

委員長 小山 俊博 副委員長 京谷 孝史 砂金 伸治

幹事長 森岡 宏之

ほかに顧問、委員および幹事：60名 委員会：2回

- 1) 岩盤力学に関する調査研究を実施
- 2) 第14回岩の力学国内シンポジウムを共催
- 3) 岩盤・地盤イブニングセミナー、講習会等を実施
- 4) 国際岩の力学会(ISRM)の活動に協力
- 5) 岩の力学連合会の活動に協力
- 6) 岩盤力学に関する研究小委員会及び企画運営小委員会の活動を促進

28-1 企画運営小委員会

委員長 小山 俊博 副委員長 京谷 孝史 砂金 伸治

幹事長 森岡 宏之

ほかに委員および幹事：20名 委員会：4回

- 1) 委員会の企画・運営に関する事項の検討

28-2 論文小委員会

委員長 三谷 泰浩

ほかに委員および幹事：11名 委員会：2回

- 1) 「第45回岩盤力学に関するシンポジウム」に向けての準備

28-3 岩盤斜面研究小委員会

委員長 緒方 健治

ほかに委員および幹事：22名 委員会：5回

- 1) 岩盤斜面に関する調査研究を実施

28-4 岩盤動力学に関する研究小委員会

委員長 藍 檀 オメル

ほかに委員および幹事：20名 委員会：4回

- 1) 岩盤動力学の現状および課題の整理と体系化の枠組みを検討

28-5 岩盤力学関連事例研究小委員会

委員長 砂金 伸治

ほかに委員および幹事：17名 委員会：3回

- 1) 岩盤力学に関連する事例の分析等を通じ、岩盤力学としての知見のとりまとめを検討

29. 海洋開発委員会

委員長 水谷 法美 幹事長 織田 幸伸

ほかに顧問、委員および幹事：45名 委員会：2回 幹事会：4回

- 1) 海洋開発に関する調査研究を実施

- 2) 「第41回海洋開発シンポジウム (H28.6.23～6.24 浜松市)」を開催
- 3) 『土木学会論文集 B3 (海洋開発) Vol. 72 (2016), No. 2』を編集
- 4) 海洋開発メールニュースにて情報配信
- 5) 「海洋工学会」、「海洋政策学会」、「海岸工学委員会」、「地球環境委員会」等の他学会、他委員会との連携

29-1 企画小委員会

委員長 齋藤 武久

ほかに委員：12名、オブザーバー：2名 メールにて審議

- 1) 海洋開発委員会活動活性化のための企画立案および運営
- 2) シンポジウム特別セッションの企画・開催

29-2 論文集編集小委員会

委員長 下迫 健一郎 副委員長 武田 将英、久保田 真一

ほかに委員：10名 委員会：3回 他メールにて審議

- 1) 『土木学会論文集 B3 (海洋開発) Vol. 72 (2016), No. 2』への応募論文対応、査読基準の検討、審査他
- 2) 査読体制の検討
- 3) 論文査読システムの運用

29-3 論文査読小委員会

委員長 下迫 健一郎 副委員長 小田 僚子

ほかに委員：133名 メールにて審議

- 1) 査読体制の検討
- 2) 『土木学会論文集 B3 (海洋開発) Vol. 72 (2016), No. 2』への応募論文の査読

29-4 シンポジウム小委員会

委員長 森屋 陽一 副委員長 金澤 剛

ほかに委員：11名 委員会：1回 他メールにて審議

- 1) 「第41回海洋開発シンポジウム (H28.6.23～6.24 浜松市)」プログラム編成、見学会開催他

29-5 広報小委員会

委員長 鈴木 崇之

ほかに委員：4名 メールにて審議

- 1) メールニュース、委員会 HP 他、広報全般に関わる提案、運営

29-6 高度数値解析ツール活用検討小委員会

委員長 川崎 浩司

ほかに委員：6名 メールにて審議

- 1) 数値解析モデルの実務適用に向けた調査研究

29-7 津波小委員会

委員長 鈴木 崇之

ほかに委員：8名 メールにて審議

- 1) 各地域の津波対応・防災計画に関する調査研究

29-8 国際小委員会

委員長 高木 泰士

ほかに委員：6名 メールにて審議

- 1) 日・ベトナム 持続的な海洋観光開発に関するジョイントセミナーをベトナムにて開催

30. 土木情報学委員会

委員長 福森浩史 副委員長 佐田達典
幹事長 千葉洋一郎

ほかに委員および幹事：38名 委員会：2回 運営会議：4回 幹事会：4回

他にメールにて審議

- 1) 土木情報学に関する調査研究を実施
- 2) 「第41回土木情報学シンポジウム」、CIMに関連した講演会等の開催

30-1 行事企画小委員会

委員長 伊東広敬 副委員長 塩崎正人

ほかに委員：9名 委員会：7回

- 1) 全国大会研究討論会「CIMの最新動向：米・欧の状況、日本の状況とこれから」を主催。次年度テーマについての検討
- 2) 委員会主催行事の企画・運営（土木情報学シンポジウム、講演会、講習会）

30-2 論文編集小委員会

委員長 岡本修 副委員長 菊池喜昭

副委員長 黒台昌弘

ほかに委員：15名 委員会：6回 他にメールにて審議

- 1) 土木学会論文集F3特集号の論文査読
- 2) 土木情報学シンポジウム講演集の編集
- 3) 土木学会賞（論文賞、論文奨励賞および技術開発賞）への推薦候補選定

30-3 教育企画小委員会

委員長 蒔苗耕司

ほかに委員：5名 委員会：5回

- 1) 土木情報学教育の内容に関する検討
- 2) 土木情報学テキストの執筆および編集
- 3) 土木技術者への情報教育ためセミナー企画・開催等

30-4 建設3次元情報利用研究小委員会

委員長 石田仁 副委員長 藤澤泰雄

副委員長 矢尾板啓

ほかに委員：47名 委員会：5回 他にメールにて審議

- 1) 各建設生産プロセスにおける生産性向上を目的とした3次元情報や関連する要素技術の調査研究
- 2) 上記の研究の情報発信
- 3) CIM講演会の開催

30-5 建設ICTデータ連携研究小委員会

委員長 和泉繁 副委員長 青山憲明

副委員長 丸山明

ほかに委員：20名 委員会：7回

- 1) 建設情報を維持管理に役立てるデータ連携の仕組みに関する調査・研究
- 2) データモデルセミナー（第4回）の開催

30-6 インフラモニタリング技術研究小委員会

委員長 河村圭 副委員長 塩崎正人

ほかに委員：15名 委員会：6回

- 1) 効率的なモニタリングの実施に向けた調査研究

2) 継続的な維持管理の実施のための調査研究

30-7 インフラオープンデータ・ビッグデータ研究小委員会

委員長 関本義秀 副委員長 今井龍一
副委員長 小林 亘 幹事長 山本尉太

ほかに委員：18名 委員会：4回

- 1) インフラオープンデータの活用検討
- 2) インフラオープンデータをテーマとするワークショップの企画・運営

30-8 IoT活用研究小委員会

委員長 栢見周彦 副委員長 蒔苗耕司

ほかに委員：19名 委員会：5回

- 1) 先端的情報技術の動向調査
- 2) 社会全体の ICT 化時代における土木分野のビジョン作成
- 3) IoT を広く知ってもらうためのデモンストレーション

30-9 センサ利用技術小委員会

委員長 福島博文 副委員長 宇野昌利

ほかに委員：10名 委員会：6回

- 1) 「社会インフラのためのセンサ標準化ガイドラインおよび運用の手引き」の出版
- 2) 上記説明会の実施

30-10 ICCCB2016 特別小委員会

委員長 矢吹信喜 副委員長 蒔苗耕司

ほかに委員：9名 委員会：0回

- 1) 国際会議 ICCCB2016 の開催準備

31. エネルギー委員会

委員長 高島賢二 副委員長 島田保之
幹事長 毛利哲明

ほかに顧問、委員および幹事：23名 委員会：2回

- 1) 電力、ガス等、エネルギーに関する土木技術についての調査・研究を実施
- 2) 講演会「使用済燃料乾式貯蔵・放射性廃棄物管理に関する最近の技術動向」(H28.10.18 東京都)を開催

31-1 新技術・エネルギー小委員会

委員長 細川政弘

ほかに委員および幹事：7名 委員会：2回 WG 会議：4回

- 1) 高経年化水力発電所の再開発・大規模更新事例における土木技術の調査についての検討

31-2 環境技術小委員会

委員長 清水隆夫

ほかに委員および幹事：13名 委員会：2回

- 1) 再生可能エネルギー開発の現状と課題(改定版)報告書の作成

31-3 二酸化炭素回収・貯留(CCS)における調査・研究小委員会

委員長 石田 毅

ほかに委員および幹事：11名 委員会：4回

- 1) 土木分野での CCS への取組みについての検討

31-5 低レベル放射性廃棄物・汚染廃棄物対策に関する研究小委員会

委員長 大西有三

ほかに委員および幹事：17名　WG会議：3回

- 1) 中間貯蔵施設における除去土壌等の減容・再利用についての検討

31-6 スマートシェアシティ研究小委員会

委員長　古池弘隆　幹事長　古明地哲夫

ほかに委員および幹事：17名　委員会：3回

- 1) スマートシェアシティについての検討

32. 建設技術研究委員会

委員長　山根修治　幹事　東野光男

ほかに委員会顧問、委員および幹事：29名　委員会：2回

- 1) 建設技術に関する問題の研究・調査およびこれらの推進を図る

32-1 運営小委員会

委員長　手塚広明　副委員長　石田修

副委員長　坂田昇　副委員長　延藤遵

ほかに委員および幹事：13名　委員会：9回

- 1) 各小委員会の運営方針の検討、連絡調整等を行う

32-2 行事企画小委員会

委員長　渡辺巧　副委員長　山本和範

ほかに委員：11名　委員会：5回

- 1) 「土木建設技術発表会 2016」（H28.11.17）の企画・開催

32-3 建設技術体系化小委員会

委員長　藤波亘　副委員長　小林祐樹

ほかに委員：15名　委員会：9回

- 1) 「杭の施工管理技術に関する体系化」に関して作業を行う①施工管理システム等調査WG②不具合事例等調査WG

32-4 建設技術 Q&A 小委員会

委員長　杉浦康志　副委員長　浜添光太郎

ほかに委員：13名　委員会：9回

- 1) なんでも相談室「土工・掘削編」改訂作業

32-5 国際技術交流小委員会

委員長　澤井淳司　副委員長　上野恭宏

ほかに委員：8名　委員会：3回　他にメールにて審議

- 1) 海外技術者との国内における交流会の企画、実施
- 2) JICA 研修協力（H28.10.28）の企画・開催

32-6 土壌・地下水汚染対策研究小委員会

委員長　長澤太郎　副委員長　佐伯梯

副委員長　野田兼司

ほかに委員：10名　委員会：8回

- 1) 土壌汚染に係る建設工事の課題抽出・解決に向けた調査・検討
- 2) 東京都特別区専門研修への講師派遣

32-7 作業員に代替する自律型歩行ロボット小委員会

委員長　澤井淳司　副委員長　上條宏明

副委員長　亀井良至

ほかに委員：11名 委員会：3回

- 1) 自律型歩行ロボットの適応および検討
- 2) 現地調査 (4回)

33. 建設用ロボット委員会

委員長 建山和由 副委員長 山元弘 幹事長 木川田一弥

ほかに顧問、委員および幹事：43名 委員会：2回 他にメールにて審議

- 1) 建設分野における情報化・自動化・ロボット化に関する調査研究を実施
- 2) 宇宙開発に貢献する建設用ロボット技術に関する全国大会研究討論会を実施
- 3) 建設ロボット関連の学協会と「建設ロボットシンポジウム」、「建設技術フォーラム」、「港湾及び海洋土木技術者のための技術講習会」、「海上 GPS 高精度測位講習会」、「i-Construction セミナー」を共同主催、「インフラメンテナンスとロボット技術」、「第17回異分野技術者との交流会」を主催

33-1 幹事会

委員長 建山和由 副委員長 山元弘 幹事長 木川田一弥

ほかに顧問、委員および幹事：34名 幹事会：4回

- 1) 主催行事、共催行事の実施方針の検討および承認
- 2) 新体制及び新研究小委員会の調査研究テーマに対する意見照会

33-2 維持管理小委員会

委員長 鈴木尊 副委員長 山本善久

ほかに委員：14名 委員会：5回 他にメールにて審議

- 1) 新たな研究小委員会としての目的について検討
 - ・土木構造物の維持管理において、必要なロボット技術は何かを議論し提案する
- 2) 具体的な活動テーマを検討
 - ・維持管理上の課題整理
 - ・課題からロボット化が望まれる技術の整理
 - ・維持管理業務に必要なロボット化の提案
- 3) 各事業者の維持管理事例と課題についての調査

33-3 建設施工小委員会

委員長 関伸司 副委員長 田中敏成 事務局長 金子貴一

ほかに委員：15名 委員会：1回 他にメールにて審議

- 1) 常陸那珂港海上 GPS 高精度測位講習会の実施
- 2) 2016年度 港湾及び海洋土木技術者のための ROV 等水中機器類技術講習会の実施
- 3) 平成29年度以降の具合的活動テーマについての検討

33-4 新技術小委員会

委員長 古屋弘 副委員長 小林泰三 事務局長 椎葉祐士

ほかに委員：検討中 委員会：2回 他にメールにて審議

- 1) 新たな研究小委員会としての目的について検討
 - ・建設ロボットの高度化に寄与すべく、土木以外の多分野を含め分野横断的なロボット技術の情報収集を行う
- 2) 具体的な活動テーマを検討
 - ・自動化・ロボット化における情報化利用、ロボット技術の意義、情報化の効果等の検討
 - ・異分野技術の調査と情報交換会の開催
 - ・海外との情報交換

33-5 災害・事故小委員会

委員長 北原成郎 副委員長 梶田洋規 事務局長 吉田貴
ほかに委員：14名 委員会：メールにて審議

- 1) 小委員会の研究活動の方向性について審議。引き続き土木技術小委員会のテーマの土工分野を対象とした情報化施工技術、無人化施工技術、建設用ロボット技術の普及・活用・促進を図るための調査研究を実施
- 2) 災害時のロボット適用ニーズとロボット側シーズのマッチングについての意見交換

34. 地盤工学委員会

委員長 後藤聡 副委員長 勝見武
幹事長 小澤一喜

ほかに委員および幹事：34名 委員会：2回 幹事会：1回

- 1) 地盤工学に関する調査研究を実施
- 2) 地盤工学に係る情報発信を目的として、「熊本地震から学ぶ地盤災害」というテーマで地盤工学セミナーを開催した。
- 3) 「『地盤に起因する土木・建築のトラブル事例とその解決に向けての地盤品質判定士の役割』というテーマで、地盤品質セミナー(地盤品質判定士協議会 主催)を共催した。
- 4) 全国大会研究討論会「河川堤防の安全性を如何に守るか～今後数百年を見据えて～」を実施
- 5) 海岸や砂防などの他の関連分野や他の関連学協会との緊密な連携をとり研究を推進する。
- 6) 各小委員会を継続設置し、成果をとりまとめ災害対応技術の体系化、横断的安全問題の体系化を図る。
- 7) 地盤工学分野における将来の研究計画について検討する。

34-1 斜面工学研究小委員会

委員長 鈴木素之 副委員長 野田龍 藤井俊逸
幹事長 中村洋介

ほかに委員および幹事：25名 委員会：4回

- 1) 小委員会出版「実験で学ぶ土砂災害」の販売促進
- 2) 熊本地震被害調査

34-2 火山工学研究小委員会

委員長 今井博 副委員長 稲垣秀輝

ほかに顧問、委員および幹事：24名 委員会：2回

- 1) 火山調査の実施

34-3 堤防研究小委員会

委員長 岡村未対 副委員長 佐々木哲也

ほかに委員、部会委員および幹事：45名 委員会3回

- 1) 各WGの活動報告及び第Ⅱ期の活動目標・計画等について
- 2) 第4回地盤工学から見た堤防技術シンポジウムを実施
- 3) 全国大会研究討論会「河川堤防の安全性を如何に守るか～今後数百年を見据えて～」を実施

34-4 性能設計下での現場観測施工に関する研究小委員会

委員長 飯塚敦

ほかに委員および幹事：12名 委員会：メールにて審議

35. 土木計画学研究委員会

委員長 屋井鉄雄 副委員長 赤松隆 藤原章正
幹事長 羽藤英二

ほかに委員および幹事など：45名 委員会：2回

- 1) 土木計画学に関する調査研究を実施
- 2) 委員会の運営に関する審議
- 3) 「第53回土木計画学研究発表会（春大会）」を開催し、土木計画学研究・講演集を編集・作成
- 4) 「第54回土木計画学研究発表会（秋大会）」を開催し、土木計画学研究・講演集を編集・作成

35-1 幹事会

幹事長 羽藤英二

ほかに委員兼幹事：22名 幹事会：2回

- 1) タスクの検討
- 2) 土木計画学研究発表会春大会、秋大会の検討
- 3) 土木計画学50周年記念シンポジウムの企画・運営

35-2 学術小委員会

委員長 多々納裕一

副委員長 塚原健一

幹事長 榊原弘之

ほかに委員：32名 委員会：6回

- 1) 28年度第54回土木計画学研究発表会（秋大会）企画・運営
- 2) 『土木学会論文集D3, Vol.72, No.5（土木計画学研究・論文集第33巻）』の論文査読・編集・作成

35-3 大会運営小委員会

委員長 吉井稔雄

副委員長 浜岡秀勝 山本俊行

幹事 塩見康博

ほかに委員他：14名 委員会：2回

- 1) 29年度第55回の土木計画学研究発表会（春大会）企画
- 2) 29年度第56回の土木計画学研究発表会（秋大会）企画

35-4 自転車政策研究小委員会

委員長 吉田長裕

副委員長 山中英生 金利昭

幹事 鈴木美緒 稲垣具志 宇佐美誠史

顧問 元田良孝 屋井鉄雄 久保田尚

他に委員：11名 委員会：2回

- 1) 土木計画学研究発表会春大会 企画論文セッション、スペシャルセッションの開催
- 2) 自転車空間整備・計画事例集の更新
- 3) ワンデイセミナー、フォーラムの開催
- 4) 各都市での整備検討課題への協力、助言

35-5 都市間旅客交通研究小委員会

委員長 奥村誠

幹事長 塚井誠人

ほかに委員および幹事：17名 委員会：2回

- 1) 需要減少期における旅客行動の不可逆性やリスク対応行動の分析方法、持続的な交通ネットワーク構造を求める最適手法、アジアレベルの航空業界や規制等の状況を踏まえた都市間交通ネットワーク計画の方法論などについて研究する。

35-6 高齢化時代のモビリティ確保を考慮した交通安全研究小委員会

委員長 宇野伸宏

ほかに委員：16名 委員会：2回

- 1) 高齢化時代において地域のモビリティの維持・増進を構築するための方法論、利用可能な技術要素について研究を行い、有効な施策について提言を行う。

- 2) 2017年3月2日日本大学駿河台キャンパスにて、土木計画学ワンデイセミナー No83 「これからの交通事故リスクマネジメント」を開催。

35-7 持続可能かつ住みやすい都市を創るスマートロジスティクスに関する研究小委員会

委員長 谷口 栄一

ほかに委員：21名 委員会：5回

- 1) 持続可能かつ住みやすい都市を創るスマートロジスティクスについてのモデル化、評価手法、マネジメント手法について研究する。

35-8 少子高齢社会における子育てしやすいまちづくり研究小委員会

委員長 大森 宣暁 副委員長 谷口 綾子

幹事長 青野 貞康

ほかに委員：77名 委員会：4回

- 1) 子育て中の親および子どもが、地域社会で多様なライフスタイルを選択でき、生活の質向上に資する、子育てしやすいまちづくりのあり方を、都市、交通、建築、福祉、教育等、学際的な幅広い視点から総合的かつ具体的に検討する。

35-9 減災計画研究小委員会

委員長 高木 朗義 幹事長 畑山 満則

ほかに委員および幹事：15名 委員会：1回

- 1) 災害発生前から発災後の復旧・復興までの災害サイクルの中で被害を最小限にとどめんとする「減災」についての研究を行う。

35-10 健康まちづくり研究小委員会

委員長 秋山 孝正 副委員長 谷口 守

幹事長 北詰 恵一

ほかに委員および幹事：31名 委員会：2回

- 1) 生涯を通して健康を実感できるまちづくり推進のため、まちづくりと健康に関わる実データ収集、分析・提示・目標設定による人々の行動への影響、エリアマネジメントのあり方などを盛り込んだ総合的な研究を進める。
- 2) 「第53回土木計画学研究発表会（春大会）」「第54回土木計画学研究発表会（秋大会）」に合わせて小委員会を開催。

35-11 地方創生と若者生活研究小委員会

委員長 張 峻屹

ほかに委員：37名 委員会：2回

- 1) 2016年5月29日の第53回土木計画学研究発表会にてスペシャルセッション「地方定住政策の失敗から学ぶこと」、企画セッション「地方における空間・生活・QOL」という形で第三回研究会を開催。
- 2) 2017年1月：専門図書の出版 (Life-Oriented Behavioral Research for Urban Policy, Springer (editor: Junyi Zhang))
- 3) 2017年3月8日に「International Workshop on Mobilities and Urban Policy ~Domestic Migration and its Consequences: Comparisons between Japan and China~」と題した研究会を開催。

35-12 物流に関わる国際戦略・研究活動支援事業運営小委員会

委員長 家田 仁

幹事長 柴崎 隆一

ほかに委員および幹事：19名 委員会：2回

- 1) 国際会議 (T-LOG, EASTS-IRG17 など) の開催および国際的研究活動の支援

35-13 日本モビリティ・マネジメント会議実行委員会

委員長 藤井 聡 副委員長 松村 暢彦

ほかに委員および幹事：37名 委員会：3回

- 1) 「日本モビリティ・マネジメント会議」の開催
- 2) ニュースレターJCOMM 通信の配信（年4回発行）

35-14 土木計画学ハンドブック出版事業運営小委員会

委員長 小林 潔司

ほかに委員および幹事：4名 委員会：2回

- 1) 土木計画学に関する非常に広範囲にわたる知識の蓄えとその活用、計画力、行動力、検証力をとりまとめ、総合的な視点に立った情報を提供できる媒体として専門書「土木計画ハンドブック」を企画し・出版した。

35-15 減災アセスメント小委員会

委員長 岡安 章夫 多々納 裕一

ほかに委員および幹事：17名 委員会：4回

- 1) 今後巨大地震の発生が想定される地域の津波に対する被害軽減（減災）に関して、「粘り強い構造」の堤防の設計概念をはじめとして、社会的公平性や経済的効率性、リスク管理等の観点から、実効的な対策を総合的に検討する。なお、減災アセスメントは自然災害一般に関わる広い概念であり、計画学研究委員会と海岸工学委員会が共同で設置する。まずは、津波対策に焦点をあてた検討を3年間の時限つきで行っている。
- 2) 平成28年度土木学会重点研究課題に採択された。「第71回土木学会全国大会」で研究討論会をオーガナイズした。静岡県で「津波防災地域づくりに関する意見交換会」を開催した。

35-16 航空交通データ活用研究会 WS

代表 屋井 鉄雄

ほかに委員：9名 委員会：4回

- 1) 国交省から公開された航空機飛行軌跡データの活用方法の検討と研究の実施、また、他データとの融合可能性と今後のデータ整備方法に関する検討を行う。

35-17 土木計画分野における3次元モデルの活用に関する研究小委員会

委員長 秀島 栄三 副委員長 蒔苗 耕司

幹事長 小路 泰広

ほかに委員および幹事：30名 委員会：1回

- 1) BIM/CIMに関する政策動向や先進的・特徴的な取組事例を収集し、今後の方向性や技術課題を明らかにする。
- 2) 「事例収集・整理WG」「理論分析・評価手法WG」「多様な活用方策WG」を設置して研究を進める。また、必要に応じて新たなWGの設置やイベント企画等を検討していく。

35-18 地域アセットマネジメント実装小委員会

委員長 小林 潔司

ほかに委員および幹事：19名 委員会：2回

- 1) 地方自治体等における公共施設の総合管理計画、社会基盤の維持補修を対象として、アセットマネジメントの実装に向けて、ロジックモデルの提案などを中心に体系化に取り組み、実践的研究を進める。
- 2) 土木計画学発表会春大会 スペシャルセッションの開催
- 3) 地域アセットマネジメント実装イベント開催

35-19 ITSとインフラ・地域・まちづくり

委員長 清水 哲夫

ほかに委員：15名 委員会：1回

- 1) 全国の土木計画学研究者ネットワークを活用し、地域における上記分野でのITSへのニーズを広範に把握すること、国内外の従来の地域ITSの成果と課題を分析して実践に向けた事業化手法を提案することを目的とす

る。3ヵ年の最終成果として地域 ITS 実践マニュアル（仮称）を作成する計画である。

- 2) 3地域（北海道、京都、沖縄）における「地域づくりに資する ITS 等の活用に関する意見交換会」を開催。韓国の研究者を招へいし、国際ミニシンポジウムを開催。

35-20 応用一般均衡分析と交通分析の統合に関する研究小委員会

委員長 小池 淳 司 幹事長 石 倉 智 樹

ほかに委員および幹事：12名 委員会：4回

- 1) 応用一般均衡分析と交通分析の複合領域に関する研究および実用の現状を総括し、実践的活用に向けたモデル分析への信用の醸成、先端の理論やデータ活用技術を導入したさらなる研究フィールドの発展を検討する。

35-21 交通サービスの脆弱性評価小委員会

委員長 家田 仁 幹事長 柳沼 秀樹

ほかに委員および幹事：18名 委員会：1回

- 1) 災害時における道路、鉄道、港湾、航空などの交通インフラとサービスの被害と復旧・復興の実態を下敷きに、信頼性や頑健性の観点から、交通インフラとサービスの総合評価の仕組みを確立することを目的とする。

36. 土木史研究委員会

委員長 天 野 光 一 副委員長 知 野 泰 明

幹事長 岡 田 昌 彰 副幹事長 阿 部 貴 弘

ほかに委員および幹事：19名 委員会：1回

- 1) 土木史に関する調査研究を実施

36-1 幹事会

幹事長 岡 田 昌 彰 副幹事長 阿 部 貴 弘

ほかに幹事：12名 幹事会：1回、及びメールにて審議

- 1) 委員会の活性化方策についての検討
- 2) 今後の活動方針
- 3) 広報活動の強化策の検討

36-2 広報小委員会

委員長 緒 方 英 樹

ほかに常任委員および地域委員：23名 メールにて審議

- 1) 土木史フォーラムの編集
- 2) 土木史研究委員会 HP の更新
- 3)

36-3 土木史教材小委員会

委員長 北 河 大 次 郎

ほかに委員：16名 メールにて審議

- 1) 土木史教育の普及や土木の正しい姿の啓発に役立てることを意図した新たな発想での教材を作成

36-4 発表小委員会

委員長 知 野 泰 明 幹事長 阿 部 貴 弘

ほかに委員：8名 委員会：2回

- 1) 第36回、第37回土木史研究発表会の企画・運営

36-5 東日本大震災特別委員会

委員長 依 田 照 彦 幹事長 阿 部 貴 弘

ほかに委員：6名 メールにて審議

- 1) 文化財ドクター派遣事業の報告

36-6 戦後土木施設の歴史・文化的価値に関する調査小委員会

委員長 佐々木 葉 幹事長 阿部 貴弘

ほかに委員：8名 委員会：6回

- 1) 文化庁委託を受け、モデル分野における戦後土木施設の小史取りまとめ、及び評価軸の検討

37. 建設マネジメント委員会

委員長 三百田 敏夫 副委員長 田中 茂義 牧角 龍憲
松本 直也

幹事長 堀田 昌英 副幹事長 山本 貴弘

ほかに顧問：8名 委員：43名 委員会：2回

- 1) 建設に関わる調査・企画・計画・設計、施工、管理・運営、維持・保全、契約等の諸行為ならびに経営の合理化を図るために、マネジメント技術の開発・整備と科学的体系化について調査研究を実施
- 2) 「建設マネジメント問題に関する研究発表・討論会」を開催、同講演集を発行
- 3) 「土木学会論文集F4（建設マネジメント）特集号 Vol.72 No.4」を発行
- 4) 「公共調達シンポジウム」、「建設マネジメント委員会 研究成果発表会及び表彰式」、「地域における建設マネジメントシンポジウム」、「建設マネジメント問題に関する研究発表・討論会」を開催
- 5) 「全国大会研究討論会」を開催

37-1 運営小委員会

委員長 今村 博行 副委員長 喜安 和秀 長井 宏平

ほかに委員：13名 委員会：3回

- 1) 委員会運営に関する各種の打合せおよび検討
- 2) 建設マネジメント委員会主催行事、「全国大会研究討論会」の企画・運営
- 3) 研究課題についての審議、活動方針および研究活動の支援

37-1-1 インフラ PFI/PPP 研究小委員会

委員長 宮本 和明 副委員長 大島 邦彦 渡会 英明
幹事長 村松 和也

ほかに委員および幹事：29名 委員会：7回

- 1) インフラ関連事業への適切な PFI/PPP 導入のための技術的および制度的課題とその解決策の提案

37-1-2 公共工事発注者のあり方研究小委員会

委員長 木下 誠也 副委員長 小澤 一雅

ほかに委員：22名

- 1) 海外における実態を参考にした、我が国の公共事業調達制度および発注方法のあり方の研究

37-1-3 原価管理研究小委員会

委員長 曾我 典仁 副委員長 小野 啓志

ほかに委員：10名 委員会：6回

- 1) 「土木技術者のための原価管理 問題と解説」の改訂準備

37-1-4 地域マネジメント研究小委員会

委員長 春名 攻 副委員長 谷澤 亮

ほかに委員：7名

- 1) サステイナブルなまちづくりと地域マネジメント方法に関する実証的研究

37-1-5 環境修復事業におけるプログラムマネジメント研究小委員会

委員長 下池 季樹 副委員長 三村 卓

ほかに委員：6名

- 1) 環境修復事業が企業等にとって生産的となる新しいマネジメント手法の検討とビジネスモデルの研究、提案

37-1-6 発注者としての技術公務員の役割と責務研究小委員会

委員長 野口好夫 副委員長 鈴木弘司 村岡治道
ほかに委員：25名

- 1) 公共調達における地方自治体の技術公務員の在り方を検討する

37-1-7 工事進行基準研究小委員会

委員長 山田貴久
ほかに委員：2名

- 1) IFRS 導入後の工事進行基準の適用について調査研究

37-1-8 地方自治体における災害マネジメント研究小委員会

委員長 五艘隆志 幹事長 角崎 巧
ほかに委員：7名

- 1) 大規模地震津波災害からの早期復興を実現するための具体策を検討

37-1-9 公共デザインへの競争性導入に関する実施ガイドライン研究小委員会

委員長 久保田善明 副委員長 安田吾郎
ほかに委員：18名 委員会：5回

- 1) 公共デザインへの競争性導入に関する実施ガイドラインの作成・出版

37-1-10 建設技術力向上研究小委員会

委員長 木下賢司 副委員長 高野伸栄
ほかに委員：11名 委員会：7回

- 1) 建設生産システムと技術力の形成、継承等のあり方に関する研究

37-1-11 実践的CM研究小委員会

委員長 山本幸司 副委員長 諏訪博己 安食典彦
ほかに委員：11名 委員会：2回

- 1) 実施されたCM採用事例の課題と対応策のデータ収集、分析、評価

37-1-12 北海道における戦略的建設マネジメント研究小委員会

委員長 砂子邦弘 副委員長 倉内公嘉
ほかに委員：25名

- 1) 北海道における戦略的建設マネジメントの研究

37-1-13 次世代インフラに向けた建設マネジメントに関する調査研究小委員会

委員長 成島誠一 副委員長 濱中誠司
ほかに委員：8名 委員会：1回

- 1) 次世代インフラに向けた建設マネジメント手法の課題と今後のあり方についての調査研究

37-1-14 NEC3に関する研究小委員会

委員長 鈴木信行 副委員長 秋葉純次郎
ほかに委員：6名

- 1) New Engineering Contract と ICE の従来の Conditions of Contract との相違等について整理し、将来の海外プロジェクトの契約条件等への影響等を検討

37-2 論文集編集小委員会

委員長 金子雄一郎 副委員長 中川善典
幹事長 古本一司
ほかに委員および幹事：16名 委員会：3回

- 1) 「土木学会論文集 F4 (建設マネジメント) Vol.72 No.4 特集号」の編集発刊、および事項の見直し
- 2) 「建設マネジメント問題に関する研究発表・討論会」の企画・運営

37-3 表彰小委員会

委員長 松本直也 副委員長 喜安和秀
ほかに委員：6名 委員会：1回

- 1) 表彰候補案件の選考と受賞者への表彰 (H28.8.2 研究成果発表会 土木学会講堂)

37-4 国際連携小委員会

委員長 渡邊法美 副委員長 喜安和秀 田村 哲
幹事長 五艘隆志
ほかに委員、顧問：11名 委員会：3回

- 1) 日本ベトナム、および日本インドネシアイジョイントセミナーの実施と、KSCE との交流

37-5 契約約款制定小委員会

小委員長 福田昌史
ほかに委員：20名

- 1) 建設事業（土木分野）における多様な入札・契約方式に対応した契約約款

37-6 契約約款企画小委員会

委員長 小澤一雅
ほかに委員：8名 委員会：1回

- 1) 作成を目指す契約約款の検討と、契約の種類、作成の範囲、作成・発刊までのプロセス等の企画

37-7 将来ビジョン小委員会

委員長 秀島喬博
ほかに委員、オブザーバー：14名 委員会：9回

- 1) 建設産業に携わる産・官・学の若い世代を中心とした、将来の建設産業に求められる有り様の議論と提案

37-8 建設ケースメソッド普及小委員会

委員長 木下賢司
ほかに委員：12名 委員会：4回

- 1) 地震・津波等発生時の建設分野の災害対応力に関する、ケースメソッド等の手法による育成方法の検討・提案

37-9 ODA 活用小委員会

委員長 小澤一雅 副委員長 福本勝司
ほかに委員、オブザーバー：19名 委員会：4回

- 1) 「包括的建設サービス方式導入に向けた調査（受託研究）」を実施
- 2) CM/GC 方式に関するワークショップおよびセミナーの開催

38. コンサルタント委員会

委員長 椛木洋子 副委員長 花岡伸也
幹事長 高橋秀 副幹事長 町田聡 藤原正明
ほかに委員および幹事：25名 委員会：2回

- 1) コンサルティングサービスのあり方、コンサルタントのブランド確立及び社会貢献を醸成するための調査・研究
- 2) 合意形成能力および国際競争力向上の人材育成に関する調査・研究
- 3) 各小委員会活動成果の会員・社会への公開（広報資料、実践論文集及び出版物作成、シンポジウムや研究討論会等の主催）
- 4) 社会・他学協会との協働活動の実施、非学会員との協働活動、ほか

38-1 市民合意形成研究小委員会

委員長 上野俊司 副委員長 白水靖郎

幹事長 伊藤将司

ほかに委員：19名 委員会：6回

- 1) 「復興創意形成特定テーマ委員会」への参画
- 2) 市民力を生かした地域づくりの研究

38-2 BC（ブランディング！シヴィル）研究小委員会

委員長 藤田俊英 副委員長 三浦裕二

ほかに委員：4名

- 1) “実名ブランドで世間一般から期待されるシヴィル・エンジニアになる生き方”に関わる情報・技術の調査・研究
- 2) 土木遺産や土木技術者の足跡を巡る観光ウォーキング企画・運営

38-3 市民交流研究小委員会

委員長 黒川信子 副委員長 川上佐知 清水陽子

ほかに委員およびオブザーバー：16名 委員会：4回

- 1) 一般市民の「土木」への理解を深め、より身近なものとして捉えて頂くために、交流活動を企画・実施
- 2) 市民交流会の企画・準備（土木ふれあいフェスタ in 大曲 2016.10.16）
- 3) 「女子中高生夏の学校 2016」（主催：独立行政法人 国立女性教育会館）の展示・体験ブースに参加

38-4 論文集企画小委員会

委員長 荘司泰敬 副委員長 大橋正

幹事長 市川博一

ほかに委員およびオブザーバー：16名 委員会：3回

- 1) 土木学会論文集 F5（土木技術者実践）の編集・論文募集および査読
- 2) 論文投稿数拡大のための広報活動

38-5 社会インフラメンテナンス検討小委員会

委員長 松田寛志 幹事長 山手弘之

ほかに委員、オブザーバー、事務局：19名 委員会：1回

- 1) 「社会インフラメンテナンス工学」テキストブックに係る編纂、執筆活動
- 2) 社会インフラ維持管理・更新の重点課題検討委員会の第三部会への参画

39. 安全問題研究委員会

委員長 白木渡 幹事長 大幢勝利

ほかに委員：16名 委員会：4回

- 1) 土木工学における安全問題に関する調査・研究を実施
- 2) 「安全工学シンポジウム 2016」を共催で開催

39-1 安全問題討論会実行小委員会

委員長 広兼道幸 幹事長 大幢勝利

ほかに委員：16名 委員会：2回

- 1) 「安全問題討論会」開催のための企画運営
- 2) 土木学会論文集 F6（安全問題）特集号の編

39-2 安全工学小委員会

委員長 大幢勝利

ほかに委員：3名 メールによる審議

- 1) 「安全工学シンポジウム 2016」のOSの実施

39-3 BCP 小委員会

委員長 須藤 英明 幹事長 大幢 勝利

ほかに委員：19名 委員会：4回

- 1) BCPの実態調査、効果検証
- 2) BCP作成に関するマニュアル作成（支援方策）

39-4 土木工事の技術的安全性確保・向上検討小委員会

委員長 白木 渡 幹事長 大幢 勝利

ほかに委員：6名 委員会：3回

- 1) 土木工事の技術的安全性確保・向上に関する報告書作成

40. 応用力学委員会

委員長 泉 典洋 幹事長 紅 露 一 寛

ほかに副幹事長、委員、地区幹事および幹事：78名 委員会：1回

- 1) 応用力学に関する調査研究を実施
- 2) 「第19回応用力学シンポジウム（H28.05.21～22 北海道札幌市）」を主催
- 3) 全国大会研究討論会「測る×コンピューティング」を実施
- 4) 応用力学講演会「数値シミュレーションが拓く流体力学・水理学のフロンティア」（H28.12.01）を開催
- 4) 「応用力学論文賞」、「応用力学論文奨励賞」、「応用力学講演賞」、「応用力学ポスター賞」の表彰
- 5) 「応用力学フォーラム（地区別）」を実施

40-1 幹事会

委員長 泉 典洋 幹事長 紅 露 一 寛 副幹事長 佐藤 太裕

ほかに委員、幹事、地区幹事：22名 幹事会：2回

- 1) 委員会、各小委員会等の運営、活動方針につき審議、検討を実施

40-2 応用力学論文集編集小委員会

委員長 泉 典洋 幹事長 斉木 功

ほかに委員および幹事：16名 委員会：3回

- 1) 応用力学論文集 Vol.19 の論文募集、審査、編集および発刊
- 2) 応用力学論文集 Vol.20 の論文募集の準備

40-3 応用力学シンポジウム運営小委員会

委員長 五十嵐 晃 幹事長 紅 露 一 寛

ほかに委員およびオブザーバー：15名 委員会：1回

- 1) 「第19回応用力学シンポジウム」の企画・運営
- 2) 「第20回応用力学シンポジウム」の準備

40-4 環境・エネルギー・防災の流体力学研究小委員会

委員長 細田 尚

ほかに委員および幹事：12名 委員会：メール審議

40-5 計算力学小委員会

委員長 牛島 省 副委員長 岡澤 重信

幹事長 紅 露 一 寛

ほかに委員および幹事：56名 委員会：1回 他メール審議

- 1) 計算力学における考え方・手法をキーワードとして基礎研究および調査
- 2) 土木工学における計算力学の新しい展開を構築

3) 計算力学に関する書籍の執筆・編集

40-6 逆問題小委員会

委員長 吉田 郁 政 幹事長 西村 伸 一

ほかに顧問、委員および幹事：17名 委員会：1回

- 1) 逆問題の手法に対する基本的理解を深め普及を図る

40-7 土木分野の数値解析におけるV&Vに関する小委員会

委員長 渦岡 良 介 副委員長 櫻井 英 行

ほかに委員、幹事およびオブザーバー：19名 委員会：1回

- 1) 土木分野の材料ごとに必要となるV&Vの具体的な実施方法のまとめ
- 2) 数値解析の信頼性向上

41. 地下空間研究委員会

委員長 石垣 泰 輔 副委員長 京谷 孝 史

副委員長 松谷 春 敏 幹事長 酒井 喜市郎

ほかに委員会顧問、委員および幹事：52名 委員会：2回 幹事会：3回

- 1) 地下空間に関する調査・研究を実施
- 2) 「第22回地下空間シンポジウム（H29.1.20 東京都）および見学会（H29.1.19 小田急線下北沢付近）」を開催
- 3) 第10回夏休み親子見学会：関東（H28.7.30 東京メトロ 東西線南砂町駅改良工事）を開催

41-1 計画小委員会

委員長 西田 幸 夫 副委員長 松谷 春 敏

ほかに委員および幹事：21名 委員会：4回

- 1) 地下空間に係る計画のあり方を検討することを目的とし、「都市のリノベーションにおける地下空間の果たす役割」、「地下空間計画における防災・減災のあり方」をテーマに研究活動を実施

41-2 防災小委員会

委員長 中山 学

ほかに委員および幹事：27名 委員会：3回

- 1) 防災都市づくりにおける地下空間の役割の検討、および地下空間における防災に関する調査研究を実施
- 2) 「地下空間の防災・減災セミナー 地下街の取り組み 大阪・川崎・神戸・名古屋を事例として」（H29.3.5 愛知県）を開催

41-3 心理小委員会

委員長 石田 敏 郎

ほかに委員および幹事：25名 委員会：2回

- 1) 心理学の観点から、地下空間における人間の行動について研究し、地下施設への適用を検討
- 2) 第1回人にやさしい地下空間セミナー（H28.10.19 東京都）を開催
- 3) 第2回人にやさしい地下空間セミナー（H29.2.7 東京都）を開催

41-4 維持管理小委員会

委員長 木村 定 雄 副委員長 森山 守

ほかに委員および幹事：37名 委員会：3回

- 1) アセットマネジメントの観点に立った地下構造物の維持管理システムに関する調査研究を実施
- 2) 「第2回維持管理セミナー」（H28.9.30 北海道）を開催

41-5 シンポジウム表彰委員会

委員長 馬場 康 之 幹事長 小山 倫 史

ほかに委員および幹事：10名 委員会：2回

- 1) 「第22回地下空間シンポジウム」における論文賞、論文奨励賞、講演優秀賞、講演奨励賞の選考

41-6 シンポジウム実行委員会

委員長 望月 明 彦 副委員長 粕谷 太 郎

ほかに委員、幹事およびオブザーバー：14名 委員会：10回

- 1) 「地下空間シンポジウム論文・報告集第 22 巻」の作成
- 2) 「第 22 回地下空間シンポジウム」及び「同現場見学会」開催に向けての準備並びに企画、運営

42. 地球環境委員会

委員長 市川陽一 副委員長 河村明
幹事長 津旨大輔 副幹事長 坪野考樹

ほかに委員会顧問、委員、特別委員、特任幹事および幹事：28名 委員会：3回

- 1) 地球環境問題に関する研究・評価
- 2) 「第 24 回地球環境シンポジウム (H28. 8. 31～9. 2 首都大学東京)」を開催し、『土木学会論文集 G (環境) Vol. 72, No. 5 (地球環境研究論文集第 24 巻)』および『第 24 回地球環境シンポジウム講演集』を編集、作成
- 3) ニュースレター「Earth & Forest」の編集、発行：1回
- 4) 委員会規則・小委員会規則の改定

42-1 表彰小委員会

委員長 市川陽一
ほかに委員：3名 メールにて審議

- 1) 地球環境委員会賞の選考

42-2 地球環境研究論文集編集小委員会

委員長 市川陽一 幹事長 坪野考樹

ほかに委員：25名

- 1) 土木学会論文集 G (環境) Vol. 72, No. 5 (地球環境研究論文集第 24 巻) の編集、発行 (年 1 回)

42-3 地球環境シンポジウム実行小委員会

委員長 河村明 幹事長 天口英雄

ほかに委員および幹事：7名

- 1) 地球環境シンポジウム開催に関する企画・運営
- 2) 一般公開シンポジウムおよび水文水資源学会との共催シンポジウムに関する企画・運営

42-4 政策研究小委員会

委員長 荒巻俊也 幹事長 宮本善和

ほかに委員：21名 委員会：1回

- 1) 一般公開シンポジウムに関する企画・運営

42-5 シンポジウム論文検討小委員会

委員長 市川陽一 幹事長 坪野考樹

ほかに委員：10名 メールにて審議

- 1) 土木学会論文集 G (環境) 特集号 (地球環境研究論文集) の投稿要領と査読方法の見直し

42-6 気候変動の影響と緩和・適応方策小委員会

委員長 松下潤 幹事長 豊田康嗣

ほかに委員および幹事：18名 メールにて審議

43. 景観・デザイン委員会

委員長 北村眞一 幹事長 中井祐

ほかに委員および幹事：26名 委員会：2回

- 1) 景観・デザインに関する調査研究

43-1 幹事会

幹事長 重山陽一郎

ほかに幹事：11名 委員会：3回

- 1) タスクの検討
- 2) 委員会の活性化方策についての検討

43-2 デザイン賞選考小委員会

委員長 佐々木 葉

ほかに委員・主査・幹事：15名 委員会：3回

- 1) デザイン賞の選考
- 2) デザイン賞授賞式の開催

43-3 景観・デザイン研究編集小委員会

委員長 岡田 一天

副委員長 出村 嘉史 中村 泰広

ほかに委員・オブザーバー：20名 委員会：6回

- 1) 第12回景観・デザイン研究発表会の開催

44. 舗装工学委員会

委員長 上浦 正樹 副委員長 西澤 辰男

幹事長 遠藤 浩隆

ほかに委員および幹事：38名 委員会：1回 幹事会：2回

- 1) 舗装工学に関する調査研究活動を行う
- 2) 舗装工学ライブラリーの発刊

44-1 路面性状小委員会

委員長 川村 彰 幹事長 城本 政一

ほかに委員：28名 委員会：2回

- 1) 舗装機能の評価法改訂についての検討

44-2 舗装と環境に関する小委員会

委員長 七五三野 茂 幹事長 岩間 将彦

ほかに委員：18名 委員会：4回

44-3 舗装工学論文集編集小委員会

委員長 高橋 修 幹事長 坪川 将丈

ほかに委員：10名 委員会：5回

- 1) 第21回舗装工学講演会を開催
- 2) 土木学会論文集E1（舗装工学）Vol. 72, No. 3の編集

44-4 企画・運営小委員会

委員長 姫野 賢治 幹事長 遠藤 浩隆

ほかに委員：15名

44-5 舗装標準示方書改定小委員会

委員長 八谷 好高 幹事長 阿部長 門

ほかに委員：12名 委員会：4回

44-6 舗装材料小委員会

委員長 関根 悦夫 幹事長 川端 伸一郎

ほかに委員：18名 委員会：1回

44-7 舗装教育小委員会

委員長 西澤 辰男 幹事長 田口 仁

ほかに委員：13名 委員会：1回

44-8 国際舗装技術交流小委員会

委員長 姫野賢治 幹事長 遠藤浩隆
ほかに委員：17名

44-9 重荷重舗装小委員会

委員長 八谷好高 幹事長 川名太
ほかに委員：10名

- 1) 重荷重舗装に係わる課題や問題点の検討

44-10 コンクリート舗装小委員会

委員長 西澤辰男 幹事長 梶尾聡
ほかに委員：38名 委員会：4回 分科会：5回

- 1) 設計、材料・施工、供用性・維持管理、示方書改定の4分科会を設置し、活動

44-11 寒冷地舗装小委員会

委員長 武市靖 幹事長 丸山記美雄
ほかに委員：19名

- 1) 積雪寒冷地の舗装技術に関する講習会の開催

44-12 歩行者系舗装小委員会

委員長 國井洋一 幹事長 青木政樹
ほかに委員：10名 委員会：1回

- 1) 弾力性評価、すべり抵抗性評価、平坦性評価、総合評価の4分科会を設置し、活動

44-13 水工アスファルト小委員会

委員長 笠原篤 幹事長 島崎勝
ほかに委員：20名 委員会：3回

- 1) 舗装工学ライブラリーの発刊に向けての検討

44-14 舗装マネジメント小委員会

委員長 七五三野茂 幹事長 井原務
ほかに委員：24名 委員会：2回 分科会：3回

- 1) 舗装工学ライブラリーの発刊に向けての検討

44-15 ブロック系舗装小委員会

委員長 竹内康 幹事長 中原大磯
ほかに委員：24名

- 1) 舗装工学ライブラリーの発刊に向けての検討

45. 複合構造委員会

委員長 奥井義昭 副委員長 西崎到
幹事長 滝本和志

ほかに顧問、委員および委員兼幹事：57名 委員会：2回 幹事会：6回

- 1) 複合構造工学に関する諸課題の調査、研究
- 2) 設計・施工・維持管理に関する指針・基準等の作成と更新
- 3) 国内外の複合構造の学協会関係機関との研究連携と情報収集・発信
- 4) 研究成果の報告・普及のため、講習会等の開催

45-1 10周年記念事業実行委員会

委員長 大垣賀津雄 幹事長 池田学
ほかに委員および幹事：4名 委員会：2回

1) 10周年記念事業の準備と運営

45-1 シンポジウム小委員会

委員長 松本高志 幹事長 大久保宣人

ほかに委員および幹事：8名 委員会：3回

1) 第6回FRP複合構造・橋梁に関するシンポジウムの準備と運営

2) 建築学会との連携

45-2 国際連携小委員会

委員長 奥井義昭 幹事長 長井宏平

ほかに委員：2名 メールにて審議

1) 海外の学協会等との最新の研究、技術開発等の意見交換や交流・連携

45-3 選挙管理小委員会

委員長 滝本和志

ほかに委員：2名

1) 委員長選挙の準備と実施

45-4 学会賞推薦選考小委員会

委員長 奥井義昭

ほかに委員：14名 メールにて審議

1) 土木学会各賞等の候補選考と推薦

45-5 土木学会論文集特集号編集小委員会

委員長 奥井義昭 幹事長 牧剛史

ほかに委員および幹事：8名 委員会：2回

1) 土木学会論文集特集号掲載に向けた編集活動

45-6-1 複合構造標準示方書小委員会

委員長 渡辺忠朋 幹事長 齊藤成彦

ほかに委員および幹事：29名 委員会：2回 部会・WG：6回

1) 設計編部会、施工編部会、維持管理編部会の3つの部会を設置し、技術的検討課題の抽出と検討する

45-6-2 複合構造の基礎に関する書籍作成小委員会

委員長 大山理 幹事長 葛西昭

ほかに委員および幹事：4名 メールによる審議

1) 「基礎からわかる複合構造(第2版)－理論と設計－」を発刊する目的で活動する

45-6-3 FRPによる構造物の補修・補強指針作成小委員会

委員長 大垣賀津雄 副委員長 佐藤靖彦

幹事長 小林朗

ほかに委員及び幹事：23名 委員会：4回 幹事会：3回 WG：7回

1) FRPの材料特性、FRPと鋼およびコンクリートとの接合強度を評価し、補強部材の力学的性能や耐久性について精度よく予測できる設計手法の提示

2) 研究成果を複合構造シリーズ「FRPによる構造物の補修・補強指針(仮称)」として発刊予定

45-6-4 各種ずれ止めの性能照査のための評価方法研究小委員会

委員長 古内仁 幹事長 高橋良輔

ほかに委員および幹事：9名 委員会：4回

1) ずれ止めに求められる性能に寄与する影響因子の整理

2) 影響を取り入れたせん断力-ずれ変位関係、せん断耐力式の構築、照査法の提案

3) 次期改定の複合構造標準示方書への提案

45-8-1 複合構造物の耐荷メカニズム研究小委員会

委員長 斉藤成彦 幹事長 渡辺健

ほかに委員：15名 委員会：3回

1) 非線形数値解析結果を利用した、各種合成部材の耐荷メカニズム解析の検討

45-8-2 構造物の更新・改築技術に関する研究小委員会

委員長 葛西昭 幹事長 滝本和志

ほかに委員：24名 委員会：5回

1) 近未来に必要とされる複合構造を活用した更新・改築技術に対する課題を抽出し、体系化に向けた検討を行う

45-8-3 維持管理を考慮した複合構造の防水・排水に関する調査研究小委員会

委員長 大西弘志 幹事長 谷口望

ほかに委員および幹事：18名 委員会：5回

1) 防水・排水技術における維持管理（更新）についての現状調査

2) 更新を含めた防水・排水デバイスの性能評価手法の検討

3) トリプルコンタクトポイントにおける防水システム性能評価手法の構築

45-8-3 複合構造におけるコンクリートの収縮・クリープの影響に関する研究委員会

委員長 下村匠 幹事長 千々和伸浩

ほかに委員：16名 委員会：3回

1) 複合構造におけるコンクリートの収縮、クリープの影響について、構造的な観点から、構造物の変形・応力解析手法について検討し、複合構造における諸課題の解決に向けて取り組む

45-8-3 複合構造物の構造検査と性能評価に関する研究小委員会

委員長 渡辺忠朋 幹事長 松本高志

ほかに委員および幹事：29名 委員会：3回

1) 既存構造物の劣化状態が構造性能に及ぼす影響を可能なかぎり定量化することを目的に調査研究を行う。

46. 木材工学委員会

委員長 本田秀行 副委員長 吉田雅穂

幹事長 沼田淳紀

ほかに委員、幹事、オブザーバー：19名 委員会：2回

1) 日本森林学会および日本木材学会との横断的調査研究事業の実施

2) 研究開発活性化交流のための第15回木材利用研究発表会、および、全国大会における部門セッションの主催

3) 木材利用技術の周知拡大のための全国大会における研究討論会の主催

4) 各地方における木材利用研究会および他学会委員会との連携研究の対応・推進

5) 丸太打設液状化対策&カーボンストック工法（LP-LiC工法）」ワークショップの共催

6) 「木材利用についての提言」作成

46-1 横断的研究会

委員長 今村祐嗣

ほかに委員、幹事、オブザーバー：20名 委員会：2回

1) 3学会連絡調整

2) 第8回木材利用シンポジウム開催

3) 木材利用シンポジウム in 京都の開催

46-2 運営小委員会

委員長 今村祐嗣 副委員長 石田修

幹事長 沼田 淳紀

ほかに委員、オブザーバー：15名 委員会：5回 他にメールにて審議

- 1) 調査研究の促進、小委員会および地方研究会間の調整。
- 2) 研究会の方向性の検討、提言およびマニュアル作成の準備。
- 3) 全国大会研究討論会・部門セッション計画開催
- 4) 林野庁主催関係学会懇談会への参画

46-3 CO2 収支評価研究小委員会

委員長 外崎 真理雄

ほかに委員、オブザーバー：10名 委員会：メール審議

- 1) 土木における木材利用に関する規制及び規準類の調査
- 2) 木材利用した場合のCO₂削減効果および貯蔵効果の検討

林野庁・環境省「木材利用推進省エネ・省CO₂実証事業」土木分科会に協力

46-4 木橋研究小委員会

委員長 佐々木 貴信 幹事長 荒木 昇吾

ほかに委員、幹事：21名 委員会：4回 他にメールにて審議

- 1) 木橋の維持管理に関する調査研究
- 2) 木橋の設計事例や維持管理の事例集のとりまとめ
- 3) CLT床版を用いた橋梁補修工法に関する研究

46-5 論文集編集小委員会

委員長 後藤 文彦

ほかに委員：10名 委員会：メール審議

- 1) 第15回木材利用研究発表会の実施
- 2) 木材利用研究論文報告集15の発行
- 3) 第16回木材利用研究発表会の準備
- 4) 木材利用研究論文報告集への査読部門導入の検討

46-6 治山・治水構造物に関する研究小委員会

委員長 野田 龍

ほかに委員、幹事、オブザーバー：10名 委員会：メール審議

- 1) 木製治山構造物の技術指針の策定
- 2) 全国的な木製治山治水施設の腐朽度実態調査方法の検討

46-7 木材利用マニュアル作成小委員会

委員長 本田 秀行 副委員長 沼田 淳紀

幹事長 末次 大輔

ほかに委員およびオブザーバー：11名 委員会：3回

- 1) 「土木技術者のための木材工学入門」の編纂、発行

46-8 地中使用木材の耐久性評価に関する研究小委員会

委員長 原 忠 副委員長 末次 大輔

幹事長 水谷 羊介

ほかに委員、オブザーバー：21名 委員会：3回

- 1) 地中使用木材の健全性を評価するための方法論やマニュアル類の整備
- 2) ピロディンナー試験の継続と評価、新規健全性評価試験方法の検討・立案、各種学会への投稿
- 3) 地中使用木材の維持管理に関する検討、既存構造物の事例収集と健全性評価法の提案

- 4) 地中使用木材に関する事例収集、木杭等、土木・建築構造物に使用された木材に関する文献等調査と整理
- 5) 地中使用木材に関連した見学会の実施、小委員会主催によるシンポジウム等の企画

46-11 木製建設資材に関する研究小委員会

委員長 加藤 英雄 副委員長 石田 修

ほかに委員、幹事、オブザーバー：14名 委員会：2回

- 1) 建設資材（木製）の調査・研究
- 2) コンクリート型枠合板の利用状況に関する調査
- 3) 型枠合板メーカーへのヒアリング，工場見学
- 4) シンポジウムの企画

47. 土木学会論文集編集委員会

委員長 佐藤 慎司 副委員長 奥村 誠

幹事長 戸田 祐嗣

英文論文集編集委員長 高橋 章浩 電子化委員長 吉田 秀典

A1分冊委員長 小畑 誠 A2分冊委員長 東平 光生

B1・B2・B3分冊合同委員長 立川 康人 C分冊委員長 京谷 孝史

D1分冊委員長 伊藤 登 D2分冊委員長 知野 泰明

D3分冊委員長 兵藤 哲朗 E1分冊委員長 高橋 修

E2分冊委員長 二羽 淳一郎 F1分冊委員長 木村 定雄

F2分冊委員長 馬場 康之 F3分冊委員長 岡本 修

F4分冊委員長 加藤 佳孝 F5分冊委員長 荘司 泰敬

F6分冊委員長 北條 哲男 G分冊委員長 長岡 裕

H分冊委員長 宮本 仁志

ほかに幹事長：18名 副委員長：2名 副幹事長：3名 幹事：24名 委員：159名

編集調整会議：4回 同拡大幹事会：4回 各分冊編集小委員会：43回

- 1) 土木学会論文集 A1～H Vol. 72(2016年4月～2016年12月)とVol. 73(2017年1月～2017年3月)の通常号、ならびに2013年1月より発刊した土木学会英文論文集 (Journal of JSCE) Vol. 4(2016年4月～2016年12月)とVol. 5(2017年1月～2017年3月)を編集し、オンラインジャーナル(J-STAGE)にて発行・公開。また、特集号についても掲載のための編集作業が可能となったものを発行・公開した。
- 2) 土木学会論文集通常号の2016年の掲載件数は202件、2,582頁。Journal of JSCEの年間掲載件数は18件、242頁。さらに、特集号について年間で15タイトル(1,327件)を掲載した。

【出版部門】

48. 出版委員会

委員長 遠藤 元一 幹事長 松本 吉英

ほかに委員および幹事：25名 委員会：6回 幹事会：7回 ヒアリング調査：1回

- 1) 土木学会出版物および監修刊行物の管理。
- 2) 創立100周年記念出版物および東日本大震災合同調査報告の管理。
- 3) 平成28年度中に刊行した主な出版物は別表のとおり

48-1 土木製図基準改訂小委員会

委員長 大倉 一郎 副委員長 松本 修一

幹事長 荒川 昭治

ほかに 委員兼幹事：1名 部門担当幹事：6名 委員：12名

委員会：開催せず

- 1) 「土木製図基準 2009年改訂版」のアフターケア

48-2 測量実習指導書編集小委員会

委員長 大林 成行

ほかに 委員：6名 委員会：開催せず

- 1) 「測量実習指導書 2007年版」のアフターケア

49. 日本土木史編集特別委員会

委員長 篠原 修 幹事長 中井 祐

ほかに委員、委員兼幹事：55名

委員会：開催せず

- 1) 「平成3年～平成22年 -1991～2010-」の発行。

【情報資料部門】

50. 土木図書館委員会

委員長 小野田 滋 幹事長 今尚 之

ほかに委員：14名 委員会：1回 支援ツール電子会議室による審議，メール審議

- 1) 科学研究費助成事業（科研費）の経過報告と次年度申請に向けての検討
- 2) 図書館活動の広報の検討、学会誌への広告掲載の実施
- 3) 東日本大震災アーカイブサイトの構築・運用（2011.12運用開始）
- 4) オンライン土木博物館（ドボ博）の開館とオープニング企画の実施
- 5) 土木デジタルアーカイブス・図面資料研究などの検討・支援
- 6) 図書館の将来像検討
- 7) 故仁杉元土木学会会長の蔵書引取り、図書館資料化に向けた検討

50-1 情報検索支援システム研究小委員会

委員長 野末 道子

ほかに委員：7名 委員会：1回 メール審議

- 1) 外部資金獲得（科研費630万円）に基づく東日本大震災アーカイブサイト（GIS表示システム等）構築作業
- 2) NDL 東日本大震災アーカイブ「ひなぎく」とのデータ連携の検討
- 3) 図書館情報検索システムの利活用検討
- 4) 他の図書館検索システムとの連携機能の検討

50-2 図面資料研究小委員会

委員長 藤澤 泰雄

ほかに委員：29名 HP オブザーバー4名 委員会：0回 支援ツール電子会議室による審議，メール審議，現地調査1回

- 1) 外部機関で保有するデジタル化対象図面の調査
- 2) デジタル化の対象範囲の調査・検討
- 3) 外部資金獲得（科研費430万円）に基づく、図面の調査及びデジタル化作業

50-3 選書小委員会

委員長 五十畑 弘

ほかに委員：2名 メール審議

- 1) 選書の検討

50-4 近代資料収集小委員会

委員長 松浦茂樹

ほかに委員：8名 メール審議

- 1) 資料収集計画の検討

50-5 図書館連携小委員会

委員長 江口知秀

ほかに委員：9名 オブザーバー：15名 メール審議

- 1) 専門図書館間連携についての検討

50-6 ドボ博小委員会

委員長 北河大次郎 幹事長 尾崎 信

ほかに委員：12名 委員会：12回、メール審議

- 1) オンライン博物館『土木博物館』（略称：ドボ博）の本格オープン
- 2) オープニング企画「東京インフラ解剖」の実施

51. 土木技術映像委員会

委員長 大野春雄 副委員長 相場淳司

副委員長 姫野賢治 副委員長 榊山清人

幹事長 平野 隆 副幹事長 東上床 かよ子

ほかに委員・委員兼幹事：26名 顧問：5名

委員会：7回 幹事会：1回 選定審査会：3回 支援ツール電子会議室による審議，メール審議

- 1) 映画会（イブニングシアター、全国大会映画会、アフタヌーンシアター in 秋田）の開催
- 2) 「土木学会選定映画」応募作品の審査
- 3) 全国大会研究討論会の開催
- 4) 映像作品の教育場面等への活用検討・市民講座の実施
- 5) 土木貴重映像の発掘・調査
- 6) 東日本大震災アーカイブサイトの運用サポート

51-1 映像作品選定小委員会

委員長 上岡弘和

ほかに委員：10名 小委員会：2回

- 1) 「選定審査会」の運営
- 2) イブニングシアターの企画・運営
- 3) 土木貴重映像の評価方法に関する検討

51-2 映像アーカイブス小委員会

委員長 高橋宏行

ほかに委員：7名 小委員会：1回 メール審議

- 1) 選定映像作品DBの仕様検討
- 2) 土木図書館における映像作品所蔵状況の確認

51-3 映像資料調査小委員会

委員長 渋沢重彦

ほかに委員：7名 小委員会：1回 メール審議

- 1) 貴重映像の発掘調査活動の実施と手法の検討
- 2) 昭和15年秋田男鹿地震、関東大震災映像をはじめとする貴重映像発掘に関する検討・調査

【総務部門】

52. 表彰委員会

委員長 田代民治 副委員長 岡安章夫
功績賞主査 中尾成邦 技術賞主査 田中仁

ほかに委員、評点会議委員、幹事およびオブザーバー：29名

方針策定会議：1回 委員会：2回 主査幹事会：2回 技術賞候補内容説明会：1回

1) 功績賞、技術賞受賞候補の選考

2) 土木学会賞受賞候補の決定

52-1 環境賞選考委員会

委員長 森北佳昭 副委員長 島岡隆行
幹事長 津崎昌東

ほかに委員および幹事：28名

委員会：3回 幹事会：3回

1) 環境賞候補の選考方針の決定

52-2 論文賞選考委員会

委員長 佐藤慎司 副委員長 横田弘
幹事長 皆川浩
第I部門主査 八木智己 第II部門主査 武若聡
第III部門主査 三村衛 第IV部門主査 秀島栄三
第V部門主査 大内雅博 第VI部門主査 高野伸栄
第VII部門主査 岡部聡

ほかに副主査、委員および幹事：46名

委員会：2回 主査・幹事会：3回 幹事会：1回

1) 研究業績賞、論文賞および論文奨励賞受賞候補の選考

52-3 吉田賞選考委員会

委員長 梅原秀哲 副委員長 二羽淳一郎
幹事長 久田真

ほかに委員および幹事：22名 委員会：3回 小委員会：1回 幹事会：2回

1) 吉田賞候補および吉田研究奨励賞受賞候補者の選考

52-4 田中賞選考委員会

委員長 山田均 副委員長 前川宏一
幹事長 阿部雅人

ほかに委員および幹事：23名

委員会：3回 幹事会：2回

1) 田中賞（業績・論文・作品の3部門）候補の選考

52-5 技術開発賞選考委員会

委員長 八木恵治 副委員長 田嶋仁志
幹事長 田中伊純

ほかに委員および幹事：18名

委員会：3回 幹事会：3回

1) 技術開発賞候補の選考

52-6 出版文化賞選考委員会

委員長 佐々木 葉 副委員長 真田 純子
ほかに委員：10名 委員会：4回

1) 出版文化賞候補の選考

52-7 国際貢献賞選考委員会

委員長 藤野 陽三 副委員長 山川 朝生
ほかに委員および幹事：12名 委員会：3回 幹事会：4回

1) 国際貢献賞、国際活動奨励賞および国際活動協力賞候補の選考

52-8 技術功労賞選考委員会

委員長 橋間 元徳 副委員長 杉山 太宏 峯岸 邦夫
ほかに委員および幹事：21名 委員会：3回 幹事会：4回

1) 技術功労賞候補の選考

52. 映画コンクール審査委員会

委員長 田代 民治 副委員長 大野 春雄
幹事長 平野 隆
ほかに委員10名、幹事：9名 本審査会：1回 予備審査会：1回

1) 映画コンクール各賞の選考

54. 土木学会選奨土木遺産選考委員会

委員長 小林 一郎 幹事長 阿部 貴弘
ほかに委員、支部委員および幹事：9名 委員会：1回

1) 『土木学会選奨土木遺産』の選考

55. 役員候補者選考委員会

委員長 甲村 謙友
ほかに委員：100名

55-1 基本方針等策定部会

部会長 甲村 謙友
幹事 加藤 和彦 古関 潤一 佐藤 敬
ほかに部会員：17名 オブザーバ：8名 部会：1回

1) 土木学会役員候補者の選考

56. 名誉会員候補者選考委員会

委員長 中尾 成邦
ほかに委員：5名 オブザーバ：3名

1) 名誉会員候補者の選考

57. 定款委員会

57-1 規則等検討部会

58. 倫理・社会規範委員会

委員長 田代 民治 幹事長 丸山 信
ほかに委員、幹事およびオブザーバー：20名 委員会：1回

1) 小委員会およびWG活動全体の総括

58-1 企画運営小委員会

委員長 丸山 信 幹事長 柴田 尚規
ほかに委員、幹事およびオブザーバー：9名

1) 倫理規定の改定のサポート

- 2) 他の学協会等の実践・検討状況の把握

58-2 教育小委員会

委員長 秀島 栄三 幹事長 本多 伸弘

ほかに委員、幹事：9名 委員会兼幹事会：2回

- 1) 倫理問題の実態調査
- 2) 技術者倫理教育の教材開発
- 3) 講師派遣と倫理教育の人材育成

58-3 倫理規定教材作成部会

主査 皆川 勝 幹事長 本多 伸弘 丸山 信

ほかに委員、幹事：5名 部会：1回

- 1) 「土木技術者の倫理を考える～3.11と土木の原点への回帰」の編集・発行

59. 全国大会委員会

委員長 横田 弘 幹事長 三城 健一

ほかに委員および幹事：25名 委員会：1回 拡大幹事会：2回 幹事会：1回

- 1) 全国大会に関する検討

59-1 企画小委員会

- 1) 全国大会のあり方検討
- 2) 広報活動

59-2 運営小委員会

幹事会：2回

- 1) 全国大会の実務運営に代わる検討
- 2) 収支構造の検討

59-3 学術小委員会

幹事会：1回

- 1) 年次学術講演会の実施に関する事項

60. 社会インフラ維持管理・更新の重点課題検討特別委員会

委員長 橋本 鋼太郎 副委員長 鈴木 基行

幹事長 波津久 毅彦

ほかに委員：26名 委員会：2回 委員会以外の会議：12回

- 1) 社会インフラの維持管理・更新に関する土木学会の取組み戦略、特に分野横断的な取組みを推進
- 2) 「社会インフラメンテナンス学」テキストブックの編纂に関する検討
- 3) 「社会インフラメンテナンス学 III部門別編」発刊記念講習会の企画・実施

61. 定款変更タスクフォース

委員長 霜上 民生

ほかに委員および幹事：6名 委員会：2回

- 1) 定款の変更案の策定
- 2) 定款の変更に向けてのスケジュール管理

【会員・支部部門】

61. フェロー審査委員会

委員長 森北 佳昭

ほかに委員：10名 委員会：メール審議 6回

- 1) フェロー会員申請者の審査を行い、候補者を選考した。

【技術推進機構】

62. 継続教育実施委員会

委員長 竹村次郎 幹事長 尾高義夫

ほかに委員および幹事：9名 委員会：1回 幹事会：4回

- 1) 継続教育制度の基本事業（継続教育のあり方など）の審議
- 2) 継続教育（CPD）ガイドブックの改訂
- 3) e-ラーニング導入、CPD記録・登録システム改訂の検討
- 4) 出版物「土木技術者倫理問題－考え方と事例解説Ⅱ－」の改訂版編集
- 5) 「建設系CPD協議会」に関する活動

63. 土木学会土木技術者資格委員会

委員長 二羽淳一郎 幹事長 信田佳延

ほかに委員：9名 幹事：4名 委員会：4回 幹事会1回

- 1) 技術者資格審査の基本事項（受験・登録要件など）の審議
- 2) 特別上級土木技術者、上級土木技術者、1級土木技術者及び2級土木技術者資格審査の合否判定に関する審議
- 3) 資格制度活用の拡大に関する検討
- 4) 国土交通省民間資格公募への対応の検討・実施

63-1 特別上級土木技術者資格小委員会

委員長 前川秀和

幹事長 内藤英晴

ほかに委員：9名 幹事：11名 委員会：2回 審査会：1回

- 1) 特別上級土木技術者資格審査の実施要領、審査方法等の検討、審議
- 2) 特別上級土木技術者資格審査（口頭試問）の実施

63-2 上級土木技術者資格小委員会

委員長 北詰昌樹

幹事長 牛島栄

ほかに委員：22名 幹事：23名 委員会：7回 審査会：1回

- 1) 上級土木技術者資格審査の実施要領等の検討、審議
- 2) 上級土木技術者資格（コースA）審査（筆記試験、口頭試問）の実施
- 3) 上級土木技術者資格（コースB）審査（審査会、口頭試問）の実施

63-3 1級土木技術者資格小委員会

委員長 浦瀬太郎

幹事長 白旗弘実

ほかに委員：22名 幹事：22名 委員会：6回 審査会：1回

- 1) 1級土木技術者資格審査の実施要領等の検討、審議
- 2) 1級土木技術者資格（コースA）審査（筆記試験）の実施
- 3) 1級土木技術者資格（コースB）審査（審査会、口頭試問）の実施

63-4 2級土木技術者資格小委員会

委員長 藤田正治

幹事長 松本幸正

ほかに委員：6名 委員会：2回 打合せ会：1回

- 1) 2級土木技術者資格審査の実施要領等の検討、審議
- 2) 土木技術検定試験の実施

64. 技術評価制度検討委員会

委員長 中尾成邦

ほかに委員：14名

- 1) 技術評価依頼受注の諾否の審議
- 2) 評価対象技術の技術評価結果の審議

64-1 液状化現象によるマンホールの浮上抑制技術『安心マンホール（VD工法）』に関する技術評価(更新)委員会(受注)

委員長 大塚久哲

ほかに委員：5名 委員会：1回

- 1) 当該技術に関する審議

64-2 円筒コンクリート構造物用PC鋼材定着具「H型アンカー」に関する技術評価委員会(受注)

委員長 二羽淳一郎

ほかに委員：5名 委員会：3回

- 1) 当該技術に関する審議

64-3 超高強度繊維補強コンクリート「サクセム」に関する技術評価(更新)委員会(受注)

委員長 六郷恵哲

ほかに委員：4名 委員会：1回

- 1) 当該技術(更新)に関する審議

64-4 超高強度繊維補強コンクリート「スリムクリート」に関する技術評価(更新)委員会(受注)

委員長 横田弘

ほかに委員：4名 委員会：1回

- 1) 当該技術(更新)に関する審議

64-5 支圧抵抗と摩擦抵抗を組み合わせた盛土補強土壁工法(FILLWALL工法)に関する技術評価(更新)委員会(受注)

委員長 濱田政則

ほかに委員：4名 委員会：1回

- 1) 当該技術(更新)に関する審議

64-6 新しい内部充てん型エポキシ樹脂被覆PC鋼より線(ECFストランド) 技術評価委員会(受注)

委員長 宮川豊章

ほかに委員：6名 委員会：3回

- 1) 当該技術に関する審議

64-7 コンクリート構造物におけるIPH工法(内圧充填接合補強工法)の設計施工法に関する技術評価委員会(受注)

委員長 二羽淳一郎

ほかに委員：6名 委員会：3回

- 1) 当該技術に関する審議

65. ISO対応特別委員会

委員長 横田弘 副委員長 杉山俊幸

幹事長 木幡行宏

ほかに委員兼幹事：10名 委員：34名 顧問：2名 委員会：1回

- 1) 土木関連分野の国内審議団体との連絡・調整および全般的立場からの意見提出
- 2) 土木関連分野の ISO および CEN に関する情報収集、管理および提供
- 3) その他 ISO に関する活動（ISO ジャーナル発刊）

65-1 情報収集小委員会

委員長 長井宏平
ほかに委員：4名 メールにて審議

- 1) 土木 ISO ジャーナルの発行
- 2) 土木関連 ISO 規格のモニタリング
- 3) ISO 規格関連情報の収集

66. 実践的 ITS 研究委員会（受注）

委員長 清水哲夫
委員会：1回 幹事会：1回

- 1) 「地域づくりに資する ITS 等の活用に関する研究」（受注）
- 2) ITS ミニシンポジウム「ITS は地域の課題・ニーズにどう応えるか ～まちづくり、みちづくりに ITS や最新技術はいかに役立つか?～」(H29.1.24～1.25：東京都)の開催

67. 垂井高架橋モニタリング評価委員会（受注）

委員長 鎌田敏郎 幹事長 国枝稔
ほかに委員：8名 協力委員：2名 オブザーバー：2名 委員会：1回 打合せ：5回

- 1) 和歌山県橋本道路垂井高架橋かし修補工事における供用後のモニタリング計測および評価

68. 技術者教育プログラム審査委員会（受注）

委員長 廣瀬壮一 副委員長 米田稔
幹事長 峯岸邦夫 副幹事長 宮島昌克

ほかに顧問 8名 委員兼幹事：12名 委員会：2回

幹事会：2回 審査長会議（委員会と合同）：2回

日本技術者教育認定機構（JABEE）の活動に対応し、次の活動を実施

- 1) 「土木及び関連の工学分野」「環境工学及び関連のエンジニアリング分野」の教育プログラムに対する分野別審査実施と JABEE への結果報告
- 2) 「環境工学及び関連のエンジニアリング分野」の教育プログラムに対する分野別審査実施と JABEE への結果報告
- 3) 「工学（複合融合・新領域）及び関連のエンジニアリング分野」の教育プログラムに対する分野別審査への協力
- 4) JABEE による教育プログラム認定・審査のための受審校研修会（H28.5.14：東京都）の開催
- 5) 審査員候補者養成のための審査講習会[2015年度 JABEE 承認番号 01]（H28.5.14：東京都）の実施

69. アセットマネジメントシステム実装のための実践研究委員会（受注）

委員長 小澤一雅

ほかに委員：13名 協力委員：4名 委員会：6回 自治体支援事業打合せ：7回

アセットマネジメントシステムの実装に関する地方公共団体に共通する課題について専門的な観点から検討を行い、その成果を地方公共団体に提供することを目的に、「アセットマネジメントシステム実装のための実践研究委員会（仮称）」を設置し、議論を行う。具体的な議論内容は以下の通り。

- 1) 公募により選定した自治体に対するアセットマネジメントシステムの実装
- 2) アセットマネジメントシステムの実践モデル事業の評価